

奄美群島振興交付金事業計画の実績に関する評価様式

事業名	奄美群島農林水産物輸送コスト支援事業						
担当部課	離島振興課	事業実施年度	平成26年度～平成30年度				
事業主体	市町村	実施市町村名	奄美群島12市町村				
事業分類	① 農林水産物の輸送に要する費用の低廉化に関する事業			交付率	7/10, 5/10		
事業内容	奄美群島で生産された農林水産物を、奄美群島外へ出荷する際の県本土までの海上・航空輸送費の一部助成						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業 費ベース		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	予算の 状況	当初予算	800,002	800,929	644,794	559,078	556,738
		補正予算	▲ 332,916	▲ 322,829	▲ 162,429	1,127	86,329
		前年度繰越					
		翌年度繰越					
		その他増減					
	計	467,086	478,100	482,365	560,205	643,067	
	執行額	352,159	401,574	441,274	537,397	610,803	
	執行率	75.4%	84.0%	91.5%	95.9%	95.0%	
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	奄美群島から群島外に移出する農林水産物輸送量 ※農林水産物(花卉を除く)はt, 花卉は千本					
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	目標	-	-	48,408t+ 94,912千本	-	51,521t+ 101,691千本	
	実績	36,111t+ 62,695千本	37,703t+ 63,927千本	47,159t+ 60,776千本	55,436t+ 56,156千本	46,898t+ 52,472千本	
	達成度	-	-	97.4%, 64.0%	-	91.0%, 51.6%	
	達成状況 の評価	【H26年度】	気象(台風, 干ばつ等)の影響や, 高齢化等に伴う栽培面積の減少により出荷量はH23年度の当初現況値(43,741t+84,743千本)に比べ少なくなった。				
		【H27年度】	生産基盤の強化が図られ, 前年度に比べ出荷量は増加したが, 気象(台風, 寒波等)の影響や, 奄美大島でミカンコバエ種群防除対策に伴う果実類の廃棄の影響により出荷量はH23年度の当初現況値(43,741t+84,743千本)に比べ少なくなった。				
【H28年度】		生産基盤の強化が図られ, 前年度に比べ出荷量の増加した品目がある一方, 気象等の影響もあり出荷量は中間目標値には未達であった。					
【H29年度】		生産基盤の強化が図られ, 前年度に比べ出荷量の増加した品目がある一方, 花卉は寒波の影響等により出荷量は減少した。					
【H30年度】		生産基盤の強化が図られ, 前年度に比べ出荷量の増加した品目がある一方, 気象等の影響もあり出荷量は最終目標値には未達であった。					
今後の取組方針	栽培面積の減少や気象の影響により目標には達していないが, 今後さらに補助対象者の生産振興計画に基づいた取組が着実に実践され, 生産基盤の強化が図られるよう, 市町村等との連携を強化する。						

奄美群島振興交付金事業計画の実績に関する評価様式

事業名	奄美群島航空運賃軽減事業						
担当部課	企画部交通政策課	事業実施年度	平成26年度～平成30年度 (平成26年7月～)				
事業主体	奄美群島航空・航路運賃軽減協議会	実施市町村名	奄美群島12市町村				
事業分類	⑥ 航路及び航空路における人の往来に要する費用の低廉化に資する事業			交付率	6/10		
事業内容	奄美群島における割高な移動コストを軽減することにより、離島住民等の負担軽減を図る。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業費ベース		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	予算の状況	当初予算	772,252	775,966	852,402	890,706	974,612
		補正予算	▲ 219,746	122,773	50,419	74,669	▲ 19,683
		前年度繰越	0	0	0	0	0
		翌年度繰越	0	0	0	0	0
		その他増減	0	0	0	0	0
		計	552,506	898,739	902,821	965,375	954,929
	執行額	552,506	882,125	903,000	948,119	925,880	
	執行率	100.0%	98.2%	100.0%	98.2%	97.0%	
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	対象路線における航空輸送旅客利用者数					
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	目標	—	—	579千人 (中間目標値)	—	601千人 (最終目標値)	
	実績	414千人	590千人	589千人	611千人	615	
	達成度	—	—	101.7%	—	102.3%	
	達成状況 の評価	【H26年度】	事業の導入によって、航空輸送旅客利用者数及び離島割引等の利用者数は増加しており、奄美群島住民等の負担軽減が図られている。				
		【H27年度】	前年度に引き続き、航空輸送旅客利用者数及び離島割引等の利用者数は増加しており、奄美群島住民等の負担軽減が図られている。				
【H28年度】		前年度との比較においては、航空輸送旅客利用者数は減少したものの、中間目標値を上回る利用者数となっている。また、引き続き離島割引等の利用者数は増加していることから、奄美群島住民等の負担軽減が図られている。					
【H29年度】		航空輸送旅客利用者数及び離島割引等の利用者数は前年度との比較において増加しており、奄美群島住民等の負担軽減が図られている。					
【H30年度】		航空輸送旅客利用者数は前年度との比較において増加しており、奄美群島住民等の負担軽減が図られている。					
今後の取組方針	引き続き、地元市町村や事業者と連携し、本事業を通じた運賃軽減に取り組む。						

奄美群島振興交付金事業計画の実績に関する評価様式

事業名	奄美群島航路運賃軽減事業						
担当部課	企画部交通政策課	事業実施年度	平成26年度～平成30年度 (平成26年7月～)				
事業主体	奄美群島航空・航路運賃軽減協議会	実施市町村名	奄美群島12市町村				
事業分類	⑥ 航路及び航空路における人の往来に要する費用の低廉化に資する事業	交付率	6/10				
事業内容	奄美群島における割高な移動コストを軽減することにより、離島住民等の負担軽減を図る。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業費ベース		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	予算の状況	当初予算	166,740	229,573	208,332	221,340	225,568
		補正予算	▲ 38,740	▲ 29,752	3,140	▲ 10,008	▲ 26,064
		前年度繰越	0	0	0	0	0
		翌年度繰越	0	0	0	0	0
		その他増減	0	0	0	0	0
		計	128,000	199,821	211,472	211,332	199,504
	執行額	105,318	180,385	201,973	205,568	179,191	
	執行率	82.3%	90.3%	95.5%	97.3%	89.8%	
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	対象路線における航路輸送旅客利用者数(離島割引の利用者数)					
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	目標			125千人 (中間目標値)		127千人 (最終目標値)	
	実績	74千人	126千人	135千人	136千人	121千人	
	達成度	—	—	108.0%	—	95.2%	
	達成状況 の評価	【H26年度】	事業の導入により、離島割引の利用者数は増加しており、奄美群島住民等の負担軽減が図られている。				
		【H27年度】	前年度に引き続き、離島割引の利用者数は増加しており、奄美群島住民等の負担軽減が図られている。				
【H28年度】		前年度に引き続き、離島割引の利用者数は増加し、中間目標値を上回る利用者数となっており、奄美群島住民等の負担軽減が図られている。					
【H29年度】		前年度に引き続き、離島割引の利用者数は増加しており、奄美群島住民等の負担軽減が図られている。					
【H30年度】		引き続き、多くの奄美群島住民等の負担軽減が図られている。(相次ぐ台風による欠航増加等により利用実績は対前年度で減少となっている。)					
今後の取組方針	引き続き、地元市町村や事業者と連携し、本事業を通じた運賃軽減に取り組む。						

奄美群島振興交付金事業計画の実績に関する評価様式

事業名	奄美群島交流需要喚起対策特別事業						
担当部課	企画部交通政策課	事業実施年度	航空:平成26年度～平成30年度 (平成26年7月～) 航路:平成27年度～平成30年度				
事業主体	奄美群島航空・航路運賃軽減協議会	実施市町村名	奄美群島12市町村				
事業分類	④ 観光旅客の来訪及び滞在の促進に資する事業			交付率	6/10		
事業内容	奄美群島の交流人口拡大に向けて、運賃等の移動コストの軽減に係る試験的取組等を実施する。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業費ベース		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	当初予算	139,424	283,660	255,554	326,114	325,314	
	補正予算	87,789	0	4,320	▲ 4,186	0	
	前年度繰越	0	0	0		0	
	翌年度繰越	0	0	0		0	
	その他増減	0	0	0		0	
	計	227,213	283,660	259,874	321,928	325,314	
	執行額	211,058	282,416	254,396	321,617	310,756	
	執行率	92.9%	99.6%	97.9%	99.9%	95.5%	
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	対象路線における航空輸送旅客利用者数 対象路線における航路輸送旅客利用者数					
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	目標	—	—	(航空)282千人 (航路)192千人 (中間目標値)		(航空)314千人 (航路)195千人 (最終目標値)	
	実績	(航空)303千人 (航路)183千人	(航空)339千人 (航路)199千人	(航空)363千人 (航路)215千人	(航空)720千人 (航路)218千人	(航空)741千人 (航路)189千人	
	達成度	—	—	121.9%	—	182.7%	
	達成状況 の評価	【H26年度】	航路利用者数は台風による欠航数の増加等により前年度と比較して減少したが、航空利用者数は、格安航空会社の新規就航等により大幅に増加しており、奄美群島における交流人口の拡大が図られている。				
		【H27年度】	航空・航路ともに利用者数は増加しており、奄美群島における交流人口の拡大が図られている。				
【H28年度】		前年度に引き続き、航空・航路ともに、利用者数が増加するとともに、中間目標値を上回っており、奄美群島における交流人口の拡大が図られている。					
【H29年度】		航空・航路ともに利用者数は増加しており、奄美群島における交流人口の拡大が図られている。					
【H30年度】		引き続き、奄美群島における交流人口の拡大が図られている。(相次ぐ台風による欠航増加等により航路の利用実績は対前年度で減少となっている。)					
今後の取組方針	引き続き、地元市町村や事業者と連携し、本事業を通じた運賃軽減や広報宣伝等に取り組む。						

奄美群島振興交付金事業計画の実績に関する評価様式

事業名	奄美・沖縄連携交流促進事業						
担当部課	企画部交通政策課	事業実施年度	平成28年度～平成30年度 (平成28年7月～)				
事業主体	奄美群島航空・航路運賃軽減協議会	実施市町村名	奄美群島12市町村				
事業分類	④ 観光旅客の来訪及び滞在の促進に資する事業			交付率	6/10		
事業内容	奄美群島と沖縄という歴史的・文化的につながりの深い両地域における調和ある振興のために、移動コストを軽減し、両地域の住民等の交流を促進する。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業費ベース		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	予算の状況	当初予算	—	—	63,966	63,966	83,335
		補正予算	—	—	0	5,520	▲ 15,764
		前年度繰越	—	—	0		0
		翌年度繰越	—	—	0		0
		その他増減	—	—	0		0
		計	0	0	63,966	69,486	67,571
	執行額			49,084	66,438	59,734	
	執行率	—	—	76.7%	95.6%	88.4%	
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	航空輸送旅客利用者数(航空・航路の合計利用者数) 航路輸送旅客利用者数					
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	目標	—	—	102千人 (中間目標値)		108千人 (最終目標値)	
	実績	—	—	126千人	129千人	137千人	
	達成度	—	—	123.5%	—	126.8%	
	達成状況 の評価	【H26年度】	—				
		【H27年度】	—				
【H28年度】		事業の導入により、航空・航路の合計利用者数は増加し、中間目標値を上回っており、両地域の住民等の交流促進が図られている。					
【H29年度】		航空・航路ともに輸送旅客利用者数は増加しており、奄美群島における交流人口の拡大が図られている。					
【H30年度】		引き続き、多くの奄美群島住民等の負担軽減が図られている。(相次ぐ台風による欠航増加等により航路の利用実績は対前年度で減少となっている。)					
今後の取組方針	引き続き、沖縄県や奄美群島市町村、事業者と連携し、本事業を通じた運賃軽減に取り組む。						

奄美群島振興交付金事業計画の実績に関する評価様式

事業名	海洋世界遺産ロード構築事業(世界遺産「奄美・沖縄－屋久島」を結ぶ航路支援事業)						
担当部課	企画部交通政策課	事業実施年度	平成30年度				
事業主体	奄美群島航空・航路運賃軽減協議会	実施市町村名	奄美群島12市町村				
事業分類	④ 観光旅客の来訪及び滞在の促進に資する事業				交付率	6/10	
事業内容	世界自然遺産を目指す「奄美・沖縄」と世界自然遺産登録地の「屋久島」間の周遊性を向上させるため、両地域を結ぶ航路の運航費に対し助成を行う。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業費ベース		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	予算の状況	当初予算	—	—	—	—	16,750
		補正予算	—	—	—	—	▲ 7,875
		前年度繰越	—	—	—	—	0
		翌年度繰越	—	—	—	—	0
		その他増減	—	—	—	—	0
		計	0	0	0	0	7,875
	執行額					7,575	
	執行率	—	—	—	—	96.2%	
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	屋久島への寄港回数					
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	目標	—	—	—	—	60回	
	実績	—	—	—	—	52回	
	達成度	—	—	—	—	86.7%	
	達成状況 の評価	【H26年度】	—				
		【H27年度】	—				
【H28年度】		—					
【H29年度】		—					
【H30年度】		支援の実施により、運航事業者は当初「乗船予約20名以上」としていた寄港条件を「2名以上」に引き下げ、寄港回数の増加につながっているところ。					
今後の取組方針	引き続き、沖縄県や奄美群島市町村、事業者と連携し、屋久島寄港の安定的な継続と奄美・屋久島両地域の周遊性向上を図る。						

奄美群島振興交付金事業計画の実績に関する評価様式

事業名	水産資源利用開発調査						
担当部課	商工労働水産部水産振興課	事業実施年度	平成26年度～平成30年度				
事業主体	鹿児島県	実施市町村名	奄美群島12市町村				
事業分類	林業及び水産業の振興に関する事業			交付率	5/10		
事業内容	奄美群島の水産業振興を図るため、沿岸域で藻場造成や栽培漁業、クロマグロ養殖を効率的に推進するための技術開発試験や調査等を行うとともに、地域水産物の鮮度保持技術の開発や未・低利用資源の加工品開発のための調査等を実施する。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業 費ベース		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	予算の 状況	当初予算	7,952	7,952	7,952	7,476	6,508
		補正予算					
		前年度繰越					
		翌年度繰越					
		その他増減					
	計	7,952	7,952	7,952	7,476	6,508	
	執行額	7,952	7,952	7,952	7,475	6,508	
執行率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%		
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	海面漁業の生産額					
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	目標			10,453百万円 (中間目標値)		11,157百万円 (最終目標値)	
	実績	5,866百万円	1,328百万円	1,355百万円	1,655百万円		
	達成度	-		13%			
	達成状況 の評価	【H26年度】	漁船漁業においては、かつお・まぐろ類等の漁獲量が増加したため、生産額が増加した。一方、養殖漁業の生産額は、主にクロマグロ、カンパチが営まれており、生産量がほぼ横ばいだったものの生産額は減少した。				
		【H27年度】	漁船漁業においては、かつお・まぐろ類等の漁獲量が減少したため、生産額も減少した。養殖漁業の生産量は増加した。				
【H28年度】		漁船漁業においては、かつお・まぐろ類等の漁獲量が減少したため、生産額も減少した。養殖漁業の生産量は、ほぼ横ばいであった。					
【H29年度】		漁船漁業においては、かつお・まぐろ類等の漁獲量が増加したため、生産額も増加した。					
【H30年度】							
今後の取組方針	地域特産種の資源増大や、藻場造成、クロマグロ養殖の効率的な推進のための試験研究や調査および未・低利用資源の加工品開発を継続し、奄美群島全体の水産業振興に寄与する。						

奄美群島振興交付金事業計画の実績に関する評価様式

事業名	森林資源活用調査						
担当部課	環境林務部森林経営課	事業実施年度	平成26年度～平成30年度				
事業主体	鹿児島県	実施市町村名	奄美群島一円				
事業分類	⑦ オ 林業及び水産業の振興に関する事業				交付率	5/10	
事業内容	奄美地域の森林の公益的機能の発揮・維持及び資源の有効活用を図るため、伐採跡地の早期広葉樹林化やリュウキュウマツ製材品の加工技術に関する研究を行う。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業 費ベース		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	予算の 状況	当初予算	1,920	1,920	1,611	1,498	
		補正予算	—	—	—	—	
		前年度繰越	—	—	—	—	
		翌年度繰越	—	—	—	—	
		その他増減	—	—	—	—	
	計	1,920	1,920	1,611	1,498	—	
	執行額	1,920	1,920	1,611	1,498		
	執行率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	—	
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	森林資源活用調査報告書作成					
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	目標				調査報告書の作成		
	実績						
	達成度						
	達成状況 の評価	【H26年度】	森林資源活用調査を実施				
		【H27年度】	前年度の森林資源活用調査のデータをとりまとめ、業務報告書を作成した。				
		【H28年度】	前年度の森林資源活用調査のデータをとりまとめ、業務報告書を作成した。平成26, 27年度に試験を行ったリュウキュウマツの利用に関する研究データをとりまとめ、研究報告書を作成した。				
【H29年度】		前年度の森林資源活用調査のデータをとりまとめ、業務報告書を作成した。早期広葉樹林化への誘導技術に関する研究の中間結果を亜熱帯森林・林業研究発表会にて発表及び鹿児島県森林技術総合センター発表会にてポスター発表。					
【H30年度】							
今後の取組方針	引き続き、調査地で調査しデータをとりまとめ、早期広葉樹林化への誘導技術に関する調査報告書を作成する。						

奄美群島振興交付金事業計画の実績に関する評価様式

事業名	奄美群島世界自然遺産登録推進事業						
担当部課	環境林務部自然保護課奄美世界自然遺産登録推進室	事業実施年度	平成26年度				
事業主体	鹿児島県	実施市町村名	奄美群島				
事業分類	⑦ーエ 自然環境の保全及び再生に関する事業			交付率	5/10		
事業内容	奄美群島の世界自然遺産登録に係る課題について調査・検討を行い、必要な対策を講じる。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業費ベース		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	予算の状況	当初予算	15,374				
		補正予算					
		前年度繰越					
		翌年度繰越					
		その他増減					
	計	15,374	-	-	-	-	
	執行額	15,343					
執行率	99.8%	-	-	-	-		
成果目標及び達成状況	アウトカム指標	各種の課題に対応することによって、奄美群島の世界自然遺産登録を実現する。					
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	目標			1箇所		1箇所	
	実績	0箇所	0箇所	0箇所			
	達成度			0			
	達成状況の評価	【H26年度】	世界自然遺産登録に向けた課題に対し、一定の方向性及び取組案を示した。				
		【H27年度】					
【H28年度】							
【H29年度】							
【H30年度】							
今後の取組方針	後継事業(奄美群島世界自然遺産候補地保全・活用事業)にて引き続き取り組む。						

奄美群島振興交付金事業計画の実績に関する評価様式

事業名	奄美群島世界自然遺産候補地保全・活用事業						
担当部課	環境林務部自然保護課奄美世界自然遺産登録推進室	事業実施年度	平成27年度～平成30年度				
事業主体	鹿児島県	実施市町村名	奄美群島				
事業分類	⑦ーエ 自然環境の保全及び再生に関する事業			交付率	5/10		
事業内容	奄美群島の世界自然遺産登録実現に向けた遺産価値の完全な形での保護と、遺産登録後の遺産地域の持続的な管理運営と発展のための施策を実施する。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業費ベース		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	予算の状況	当初予算	—	34,006	44,633	51,652	142,312
		補正予算	—	▲ 9			▲ 9,000
		前年度繰越	—				
		翌年度繰越	—				▲ 64,960
		その他増減	—				
		計	0	33,997	44,633	51,652	68,352
	執行額		33,996	44,582	51,652	66,457	
	執行率	—	100.0%	99.9%	100.0%	97.2%	
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	各種の課題に対応することによって、奄美群島の世界自然遺産登録を実現する。					
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	目標			1箇所		1箇所	
	実績	0箇所	0箇所	0箇所	0箇所	0箇所	
	達成度	0	0	0	0	0	
	達成状況 の評価	【H26年度】	—				
		【H27年度】	観光利用の適正化方策や公共事業における環境配慮について、協議検討を実施				
【H28年度】		核心地域における利用調整の手法の検討や世界自然遺産奄美トレイルのルート選定(4地区)、公共事業配慮指針の試行的実施					
【H29年度】		核心地域における利用調整の実証実験や世界自然遺産奄美トレイルのルート選定、モニターツアーの開催、PR動画の作成、公共事業配慮指針の段階的運用					
【H30年度】		核心地域における利用ルールの策定や世界自然遺産奄美トレイルのルート選定(4地区)、公共事業配慮指針の段階的運用など					
今後の取組方針	引き続き、世界自然遺産登録後を見据え観光客の増加を想定した過剰利用対策や公共事業配慮指針の段階的運用、世界自然遺産奄美トレイルのルート選定等を行い、令和2年度の世界自然遺産登録の実現を目指す。						

奄美群島振興交付金事業計画の実績に関する評価様式

事業名	奄美自然観察の森整備事業						
担当部課	環境林務部自然保護課奄美世界自然遺産登録推進室	事業実施年度	平成29年度～令和3年度				
事業主体	龍郷町	実施市町村名	龍郷町				
事業分類	⑦ーエ 自然環境の保全及び再生に関する事業			交付率	5/10		
事業内容	令和2年の奄美・沖縄の世界自然遺産登録後の観光客の増加を見据え、遺産地域への利用集中を避けるため、気軽に奄美の森を体験できる施設として整備を行う。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業費ベース		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	予算の状況	当初予算				70,000	115,600
		補正予算					
		前年度繰越					70,000
		翌年度繰越				▲ 70,000	▲ 115,600
		その他増減					136
		計	-	-	-	0	70,136
	執行額				0	70,136	
	執行率	-	-	-	-	100.0%	
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	奄美自然観察の森利用者数					
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	目標				8,000人 (中間目標値)	15,000人 (最終目標値)	
	実績				15,686人	18,311人	
	達成度				196%	122.1%	
	達成状況 の評価	【H26年度】					
		【H27年度】					
【H28年度】							
【H29年度】							
【H30年度】		施設整備に係る実施設計, ボードウォークの一部を施工。					
今後の取組方針	世界自然遺産登録後の観光客の増加を見据え、遺産地域への利用集中を避けるため、気軽に奄美の森を体験できる施設として、引き続き令和3年度まで必要な施設等の整備を行う。						

奄美群島振興交付金事業計画の実績に関する評価様式

事業名	希少野生生物保護対策事業						
担当部課	環境林務部自然保護課	事業実施年度	平成27年度～平成29年度				
事業主体	鹿児島県	実施市町村名	大和村外				
事業分類	⑦エ	交付率	5/10				
事業内容	国際希少野生動植物種に指定され絶滅のおそれがあるウミガメについて、奄美大島等ではリュウキュウイノシシによる産卵巣の食害が確認されている。本事業は食害の現状を把握し、平成30年度から市町村が主体となって対策を講じるため、その対策手法の検討等を行うものである。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業費ベース		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	予算の状況	当初予算		2,976	3,814	3,904	
		補正予算					
		前年度繰越					
		翌年度繰越					
		その他増減					
		計	-	2,976	3,814	3,904	-
		執行額		2,971	3,596	3,904	
	執行率	-	99.8%	94.3%	100.0%	-	
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	産卵巣の食害件数(奄美市, 大和村, 宇検村, 瀬戸内町, 龍郷町)					
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	目標	-	-	-	-	30件	
	実績	116件	88件	98件	7件	6件	
	達成度	-	-	-	-	達成	
	達成状況 の評価	【H26年度】					
		【H27年度】	H27に調査及び対策手法の検討を行った大和村ヒエン浜では9産卵巣中, 8巣の食害(食害率89%)が確認された。地域全体の評価はH30以降となる。				
		【H28年度】	H28に調査及び対策手法の検討を行った大和村ヒエン浜では9産卵巣中, 4巣の食害(食害率44%)が確認された。H27に対して大きく減少した。地域全体の評価はH30以降となる。				
【H29年度】		H29に調査及び対策手法の検討を行った大和村ヒエン浜では11産卵巣中, 食害は確認されず, ワイヤーマッシュ, 網等が有効と考えられた。そうした結果に基づき, 「ウミガメの卵捕食対策の手引き」を作成した。					
【H30年度】		H29に作成した「ウミガメの卵捕食対策の手引き」を県ホームページに掲載するとともに, 関係市町村へ配布し, より一層のウミガメ保護に関する普及啓発が図られた。					
今後の取組方針	平成30年度より市町村が地域の実情にあわせて対策手法を選択し, 産卵巣の食害の減少に取り組む。						

奄美群島振興交付金事業計画の実績に関する評価様式

事業名	ハブ対策事業(ハブ咬症対策事業)						
担当部課	くらし保健福祉部薬務課	事業実施年度	平成26年度～平成30年度				
事業主体	鹿児島県	実施市町村名	奄美大島・加計呂麻島・請島・与路島・徳之島				
事業分類	⑦ア	交付率	5/10				
事業内容	住民が安心して生活し活動するために、ハブの咬症及び治療対策に万全を期し、住民の保健医療の向上に寄与する。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業費ベース		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	予算の状況	当初予算	18,497	18,496	18,496	13,026	17,381
		補正予算	8,258	8,144		▲ 55	▲ 127
		前年度繰越					
		翌年度繰越					
		その他増減					
	計	26,755	26,640	18,496	12,971	17,254	
	執行額	26,225	25,370	18,298	12,895	17,096	
	執行率	98.0%	95.2%	98.9%	99.4%	99.1%	
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	ハブ咬傷による死亡者数					
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	目標	0人	0人	0人	0人	0人	
	実績	1人	0人	0人	0人	0人	
	達成度	達成できず	目標達成	目標達成	目標達成	目標達成	
	達成状況 の評価	【H26年度】	1人、10年ぶりで発生した。				
		【H27年度】	ハブ咬傷による死亡者の発生はなかった。				
【H28年度】		前年度に引き続きハブ咬傷による死亡者の発生はなかった。					
【H29年度】		前年度に引き続きハブ咬傷による死亡者の発生はなかった。					
【H30年度】		前年度に引き続きハブ咬傷による死亡者の発生はなかった。					
今後の取組方針	ハブ咬傷による死亡者発生0を目標とし、咬傷時に備え医療機関等へ抗毒素の配備を行う。						

奄美群島振興交付金事業計画の実績に関する評価様式

事業名	ハブ対策事業(ハブ駆除対策事業)						
担当部課	くらし保健福祉部薬務課	事業実施年度	平成26年度～平成30年度				
事業主体	鹿児島県	実施市町村名	奄美大島・加計呂麻島・請島・与路島・徳之島				
事業分類	⑦ア	交付率	5/10				
事業内容	住民の安全な生活環境を確保するとともに、奄美大島世界自然遺産登録への取組等も視野に入れ、ハブの個体群調査と人との関わり合いを調査し、計画的なハブの駆除方法と、ハブの棲み分け(共存)を検討する。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業費ベース		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	予算の状況	当初予算	3,888	3,888	3,888	3,850	3,777
		補正予算					
		前年度繰越					
		翌年度繰越					
		その他増減					
	計	3,888	3,888	3,888	3,850	3,777	
	執行額	3,888	3,846	3,802	3,745	3,682	
執行率	100.0%	98.9%	97.8%	97.3%	97.5%		
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	ハブ咬傷者数					
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	目標	60人以下	60人以下	60人以下	60人以下	60人以下	
	実績	33人	44人	55人	38人	47人	
	達成度	目標達成	目標達成	目標達成	目標達成	目標達成	
	達成状況 の評価	【H26年度】	咬傷者数は33人で過去最小となり、目標を達成した。				
		【H27年度】	咬傷者は44人で目標は達成したが、前年度より増加したことから引き続き咬傷予防等の情報発信に努める必要がある。				
【H28年度】		咬傷者は55人で目標は達成したが、前年度に引き続き咬傷者が増加したことから、咬傷予防対策に努める必要がある。					
【H29年度】		咬傷者数は38人で、目標を達成した。					
【H30年度】		咬傷者数は47人で、目標は達成したが、前年度より増加したことから引き続き咬傷予防等の情報発信に努める必要がある。					
今後の取組方針	ハブ咬傷者数55人以下を目標として、引き続きハブに関する情報提供に努めるとともに、ハブ個体群変動調査等を行い、ハブとの棲み分けの検討を進める。						

奄美群島振興交付金事業計画の実績に関する評価様式

事業名	農業創出緊急支援推進事業						
担当部課	農政部農政課	事業実施年度	平成26年度～平成28年度				
事業主体	鹿児島県	実施市町村名	奄美群島一円				
事業分類	農業の生産性の向上に関する事業			交付率	5/10以内		
事業内容	奄美プラムの新系統の栽培技術確立等による産地の再興を図る(平成26年度～平成28年度)						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業 費ベース		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	予算の 状況	当初予算	574	570	570		
		補正予算	▲ 134	▲ 16			
		前年度繰越					
		翌年度繰越					
		その他増減					
	計	440	554	570	-	-	
	執行額	439	477	554			
執行率	99.8%	86.1%	97.2%	-	-		
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	奄美プラム新系統の面積					
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	目標	0ha	-	5ha	-	10ha	
	実績	2.3ha	6.4ha	8.7ha	11.7ha	15.3ha	
	達成度			174%		153%	
	達成状況 の評価	【H26年度】台木に穂木を接いで409本(2.3ha:18本/10aで積算)植付けた。					
		【H27年度】台木に穂木を接いで740本(4.1ha:18本/10aで積算)植付けた。					
【H28年度】台木に穂木を接いで416本(2.3ha:18本/10aで積算)植付けた。中間年度目標値5haに対し8.7haで、達成度174%となった。							
【H29年度】台木に穂木を接いで537本(3.0ha:18本/10aで積算)植付けた。							
【H30年度】台木に穂木を接いで652本(3.6ha:18本/10aで積算)植付けた。最終年度目標値10haに対し15.3haで、達成度153%となった。							
今後の取組方針	市町村独自の苗木助成事業等を活用し栽培面積拡大を図る。						

奄美群島振興交付金事業計画の実績に関する評価様式

事業名	農業創出緊急支援推進事業						
担当部課	農政部農政課	事業実施年度	平成29年度～平成30年度				
事業主体	鹿児島県	実施市町村名	-				
事業分類	農業の生産性の向上に関する事業				交付率	5/10	
事業内容	奄美地域食文化を支える伝統野菜の生産性向上を図り、供給力を高めるとともに、農家の所得向上を図る。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業 費ベース		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	予算の 状況	当初予算	-	-	-	570	563
		補正予算	-	-	-		
		前年度繰越	-	-	-		
		翌年度繰越	-	-	-		
		その他増減	-	-	-		
		計	0	0	0	570	563
	執行額				562	548	
	執行率	-	-	-	98.6%	97.3%	
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	フル(葉にんにく)の生産性向上					
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	目標	0	-	-	-	920kg/10a	
	実績	710kg/10a	-	-	497kg/10a	710kg/10a	
	達成度	-	-	-	-	77%	
	達成状況 の評価	【H26年度】	-				
		【H27年度】	-				
		【H28年度】	-				
【H29年度】		生産性向上のため、フルの優良系統の選抜を行った。達成度は最終目標値を下回る実績となったが、試験中の系統の現地普及により、数値の向上が期待できる。					
【H30年度】		生産性向上のため、フルの優良系統の育成及び栽培法の検討を行った。実績値は目標値を下回る実績となったが、今後、増殖を行い、現地普及により、数値の向上が期待できる。					
今後の取組方針	現地でのフルの優良系統・ウイルスフリー苗の供給に向け、引き続き、苗の増殖及び試験場における栽培試験を行う。						

奄美群島振興交付金事業計画の実績に関する評価様式

事業名	奄美パーク展示等リニューアル事業						
担当部課	PR・観光戦略部観光課	事業実施年度	平成28年度～平成30年度				
事業主体	鹿児島県	実施市町村名	奄美市				
事業分類	④観光客の来訪及び滞在の促進に資する事業				交付率	5/10	
事業内容	奄美群島の観光・情報発信の拠点施設である奄美パークについて、世界自然遺産登録を見据えた改修を行う。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業 費ベース		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	予算 の 状 況	当初予算	—	—	21,252	229,612	141,062
		補正予算	—	—	▲ 9,331		
		前年度繰越	—	—			156,836
		翌年度繰越	—	—		▲ 156,836	▲ 131,642
		その他増減	—	—			
		計	0	0	11,921	72,776	166,256
	執行額			11,921	72,776	166,256	
	執行率	—	—	100.0%	100.0%	100.0%	
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	宿泊観光客数					
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	目標			652千人	717千人	737千人	
	実績	659千人	779千人	687千人	775千人	885千人	
	達成度	—	—	105.4%	108.1%	120.1%	
	達成状況 の 評価	【H26年度】	—				
		【H27年度】	—				
【H28年度】		目標を達成しているが、今年度は基本設計を実施したところであり、整備の途中である。今後整備推進し、奄美群島の更なる観光客の来訪及び滞在の促進に貢献できるよう努めたい。					
【H29年度】		目標を達成しているが、奄美群島の更なる観光客の来訪及び滞在の促進に貢献できるよう努めたい。					
【H30年度】	目標を達成しているが、奄美群島の更なる観光客の来訪及び滞在の促進に貢献できるよう努めたい。						
今後の取組方針	令和2年の世界自然遺産登録に向け、着実に事業の推進を図る。						

奄美群島振興交付金事業計画の実績に関する評価様式

事業名	観光情報拠点施設整備事業						
担当部課	港湾空港課	事業実施年度	平成28年度～平成30年度				
事業主体	奄美空港ターミナルビル(株)	実施市町村名	奄美大島5市町村				
事業分類	④観光旅客の来訪及び滞在の促進に資する事業				交付率	5/10	
事業内容	奄美の世界自然遺産登録等により、奄美空港を利用する観光客等の増加が見込まれることから、地域産業と連携した観光情報発信のための施設を奄美空港旅客ターミナルに整備する。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業 費ベース		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	予算 の 状 況	当初予算	-	-	118,466	195,993	56,792
		補正予算	-	-	-		
		前年度繰越	-	-	-	72,172	
		翌年度繰越	-	-	72,172		
		その他増減	-	-	-		
		計	0	0	46,294	268,165	56,792
	執行額			46,294	268,165	56,792	
	執行率	-	-	100.0%	100.0%	100.0%	
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	奄美群島における入込客数(空路)の増加					
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	目標				535,000人 (中間目標値)	550,000人 (最終目標値)	
	実績	491,391人	540,298人	551,058人	595,150人	654,490人	
	達成度	-	-	-	111.2%	119.0%	
	達成状況 の 評価	【H26年度】	-				
		【H27年度】	-				
		【H28年度】	平成30年度の目標値を達成したことは評価するものの、整備は半ばであり、今後の入込客数の更なる増加につながるよう着実な事業推進を図る。				
		【H29年度】	平成30年度の目標値を達成した前年度を更に上回ったことは評価するものの、整備は半ばであり、今後の入込客数の更なる増加につながるよう着実な事業推進を図る。				
		【H30年度】	目標値を大幅に上回ったことは評価するものの、今後の入込客数の更なる増加につながるよう、引き続き各種施策を推進する。				
今後の取組方針	観光情報発信のための施設の整備等に伴い、想定を上回るスピードで入込客数が増加が図られたところであり、今後とも引き続き、地域産業と連携した観光情報発信に努める。						

奄美群島振興交付金事業計画の成果目標の達成状況に関する評価様式

事業名	情報通信産業人材育成						
担当部課	—	事業実施年度	平成26年度～平成29年度				
事業主体	市町村	実施市町村名	奄美市				
事業分類	③ 情報通信業における新たな事業機会の創出に関する事業			交付率	5/10		
事業内容	情報通信産業の振興や、各種産業の更なる振興のための人材育成を図る。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業 費ベース		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	予算の 状況	当初予算	3,796	4,444	4,444	8,889	
		補正予算	▲ 1,013	0	0	▲ 2,845	
		前年度繰越	0	0	0	0	
		翌年度繰越	0	0	0	0	
		その他増減	0	0	0	0	
	計	2,783	4,444	4,444	6,044	—	
	執行額	2,783	4,420	4,144	6,043		
執行率	100.0%	99.5%	93.2%	100.0%	—		
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	情報通信産業事業所数の増加					
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	目標 [単位:社]			25		30	
	実績 [単位:社]	24	26	28	30	31	
	達成度	—	—	112.0%	—	103.3%	
	達成状況 の評価	【H26年度】					
		【H27年度】					
【H28年度】		達成状況は良好。					
【H29年度】							
【H30年度】		達成状況は良好。					
今後の取組方針	市内情報通信関連事業所やフリーランス等個人事業主に対して、ICTに関連した先進的な技術やサービスの活用方法を自発的に習得するための支援を行っていく。						

奄美群島振興交付金事業計画の成果目標の達成状況に関する評価様式

事業名	観光拠点連携整備事業						
担当部課	—	事業実施年度	平成26年度～平成30年度				
事業主体	市町村	実施市町村名	奄美市、宇検村、瀬戸内町、龍郷町、天城町、伊仙町、与論町				
事業分類	④ 観光旅客の来訪及び滞在の促進に資する事業			交付率	5/10		
事業内容	各地域において自然環境の保全に配慮しつつ、観光レクリエーション施設等の園地整備を実施し、観光客の周遊を図る。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業 費ベース		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	予算の 状況	当初予算	396,400	190,500	148,608	91,797	524,557
		補正予算	158,676	▲ 11,700	99,380	76,790	27,615
		前年度繰越	0	159,678	35,150	129,585	85,182
		翌年度繰越	▲ 159,678	▲ 35,150	▲ 129,585	▲ 85,182	▲ 325,174
		その他増減	0	0	0	0	0
		計	395,398	303,328	153,553	212,990	312,180
	執行額	389,676	303,544	149,230	214,843	316,090	
	執行率	98.6%	100.1%	97.2%	100.9%	101.3%	
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	島別の入込客数の増加					
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	目標 [単位:人]			695,000		703,000	
	実績 [単位:人]	708,763	757,887	775,730	825,791	885,411	
	達成度	—	—	111.6%		125.9%	
	達成状況 の評価	【H26年度】					
		【H27年度】					
【H28年度】		達成状況は良好。					
【H29年度】							
【H30年度】		目標を大幅に達成。					
今後の取組方針	今後も増加が見込まれている観光客を受け入れる体制作りのため、引き続き当事業で拠点施設の整備の検討を進める。						

奄美群島振興交付金事業計画の成果目標の達成状況に関する評価様式

事業名	大浜海浜公園整備事業							
担当部課	—	事業実施年度	平成30年度					
事業主体	市町村	実施市町村名	奄美市					
事業分類	④観光旅客の来訪及び滞在の促進に資する事業				交付率	5/10		
事業内容	大浜海浜公園は、国定公園内に海水浴場をはじめ、海洋展示館、海洋療法施設であるタラソ、キャンプ場、ステージのある緑豊かな園地などを複合的に有し、「奄美の魅力」を様々な形で提供できる観光拠点施設であり、これら一つ一つの魅力を最大限発揮し、包括的に利用するための整備を行う。							
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業費ベース			平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	予算の状況	当初予算						130,000
		補正予算						48,576
		前年度繰越						0
		翌年度繰越						▲ 56,068
		その他増減						0
		計		-	-	-	-	122,508
		執行額						122,508
		執行率		-	-	-	-	100.0%
成果目標及び達成状況	アウトカム指標	大浜海浜公園利用者数						
			平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
		目標					70,000人	
		実績	68,727人 【現況値】	63,189人	45,946人	59,387人	65,570人	
		達成度					93.6%	
		達成状況の評価	【H26年度】					
			【H27年度】					
			【H28年度】					
	【H29年度】							
		【H30年度】目標値には届かなかったが、近年の利用者は増加傾向にあり、本整備事業によって効果的な観光地整備が実施できたものとする。						
今後の取組方針	海洋展示館リニューアル整備を予定しており(R2～)、複数の魅力を持つ観光拠点施設としての機能強化を図る。							

奄美群島振興交付金事業計画の成果目標の達成状況に関する評価様式

事業名	奄美博物館リニューアル事業						
担当部課	—	事業実施年度	平成30年度				
事業主体	市町村	実施市町村名	奄美市				
事業分類	④観光旅客の来訪及び滞在の促進に資する事業				交付率	5/10	
事業内容	世界自然遺産登録を見据えて、奄美博物館の展示リニューアルを実施し、奄美の自然・歴史・文化に関する展示の充実化を図る。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業 費ベース		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	予算の 状況	当初予算					100,000
		補正予算					0
		前年度繰越					0
		翌年度繰越					▲ 100,000
		その他増減					0
		計	-	-	-	-	0
	執行額					0	
	執行率	-	-	-	-	-	
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	奄美博物館1日あたりの入館者数					
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	目標					37人	
	実績					33.8人	
	達成度					91.4%	
	達成状況 の評価	【H26年度】					
		【H27年度】					
		【H28年度】					
【H29年度】							
【H30年度】		世界自然遺産登録の機運の高まり等により、入館者数は増加傾向にある。					
今後の取組方針	令和元年度に全面リニューアルを実施することで、奄美の自然・歴史・文化に関する展示内容をこれまで以上に充実させ、SNS等を用いた情報発信を行い、入館者数の増加を図る。						

奄美群島振興交付金事業計画の成果目標の達成状況に関する評価様式

事業名	奄美フォレストポリス整備事業						
担当部課	—	事業実施年度	平成30年度				
事業主体	市町村	実施市町村名	大和村				
事業分類	④観光旅客の来訪及び滞在の促進に資する事業			交付率	5/10		
事業内容	国立公園特別保護地域である湯湾岳周辺に位置し、更なる来訪者増加が見込まれる奄美フォレストポリスについて、園地整備等を実施し、受入体制の強化を図る。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業 費ベース		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	予算の 状況	当初予算					45,800
		補正予算					50,000
		前年度繰越					0
		翌年度繰越					▲ 94,506
		その他増減					0
		計	-	-	-	-	1,294
	執行額					2,200	
	執行率	-	-	-	-	170.0%	
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	奄美フォレストポリスへの入込客数					
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	目標					20,000人	
	実績			18,629人 【現況値】		18,422人	
	達成度					92.1%	
	達成状況 の評価	【H26年度】					
		【H27年度】					
【H28年度】							
【H29年度】							
【H30年度】		奄美フォレストポリス再整備は半ばであり、今後の入込客数の更なる増加につながるよう着実な事業推進を図る。					
今後の取組方針	今後とも引き続き世界自然遺産登録も見据えた計画的な奄美フォレストポリスの園地全体の再整備が必要となる。						

奄美群島振興交付金事業計画の成果目標の達成状況に関する評価様式

事業名	湯湾岳展望台整備事業						
担当部課	—	事業実施年度	平成29年度～平成30年度				
事業主体	市町村	実施市町村名	宇検村				
事業分類	④観光旅客の来訪及び滞在の促進に資する事業				交付率	5/10	
事業内容	国立公園特別保護地域である湯湾岳の展望台周辺施設整備等を実施し、観光客増加への対応を図る。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業 費ベース		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	予算の 状況	当初予算				25,000	129,000
		補正予算				▲ 8,392	▲ 64,000
		前年度繰越				0	0
		翌年度繰越				0	▲ 65,000
		その他増減				1,854	0
		計	-	-	-	18,462	0
	執行額				18,462	0	
	執行率	-	-	-	100.0%	-	
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	湯湾岳公園への年間来訪者数					
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	目標				5,800人	5,900人	
	実績			5,605人 【現況値】	4,302人	5,112人	
	達成度				74.2%	86.6%	
	達成状況 の評価	【H26年度】					
		【H27年度】					
		【H28年度】					
【H29年度】		事業内容は設計のみであった。					
【H30年度】		国立公園事業執行協議書に対する許可に不測の日数を要したことにより、事業が繰越となった。来訪者数は上昇傾向にある。					
今後の取組方針	今後2年間の継続事業であるため、早期整備完了を目指す。完了後、速やかに情報発信等を行い観光客増へつなげたい。						

奄美群島振興交付金事業計画の成果目標の達成状況に関する評価様式

事業名	つなげよう命の結いプロジェクト						
担当部課	—	事業実施年度	平成29年度				
事業主体	市町村	実施市町村名	龍郷町				
事業分類	⑤奄美群島の特性に応じた産業の振興に寄与する人材の確保及び育成に関する事業	交付率	5/10				
事業内容	AEDを屋内から屋外型へ移行することにより、24時間365日使用可能とし、合わせてFR隊をはじめ、学校、集落、団体・企業へのAED取扱いを含めた救急講習会を開催することにより救命率向上を図るものである。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業費ベース		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	予算の状況	当初予算				7,423	
		補正予算				200	
		前年度繰越				0	
		翌年度繰越				0	
		その他増減				0	
	計	—	—	—	7,623	—	
	執行額				7,638		
執行率	—	—	—	100.2%	—		
成果目標及び達成状況	アウトカム指標	屋外型AED収納ボックスの個数					
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	目標				12基		
	実績			0基 【現況値】	12基		
	達成度				100%		
	達成状況の評価	【H26年度】					
		【H27年度】					
		【H28年度】					
【H29年度】		AEDの屋外移行達成済み					
【H30年度】							
今後の取組方針	保守点検を行い維持管理に努めるほか、学校や集落、団体・企業へのAED取扱いを含めた救急講習会を定期的に開催することにより、救命率向上を図る。						

奄美群島振興交付金事業計画の成果目標の達成状況に関する評価様式

事業名	集落観光案内板整備事業						
担当部課	—	事業実施年度	平成30年度				
事業主体	市町村	実施市町村名	龍郷町				
事業分類	④観光旅客の来訪及び滞在の促進に資する事業				交付率	5/10	
事業内容	集落ごとの地域資源を伝える観光案内板の整備や集落ガイドブックの制作を行い、観光客の受入体制の充実を図る。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業 費ベース		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	予算 の 状 況	当初予算					8,000
		補正予算					▲ 3,561
		前年度繰越					0
		翌年度繰越					0
		その他増減					0
		計	—	—	—	—	4,439
	執行額					4,439	
	執行率	—	—	—	—	100.0%	
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	閑散期(2月)龍郷町内における滞留人口メッシュ計測地点数(REASAS)					
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	目標					60箇所	
	実績			54箇所 【現況値】		172箇所	
	達成度					286.7%	
	達成状況 の 評価	【H26年度】					
		【H27年度】					
【H28年度】							
【H29年度】							
【H30年度】		各集落ごとの自然や文化資源を発信する情報ツールとして、集落観光案内看板のデザイン設計とガイドブックを製作(3千部)した。					
今後の取組方針	平成31年度に集落観光案内看板20基を設置。集落観光案内看板と集落ガイドブックを連携・活用して、観光客への情報案内ツールとして町内周遊を加速させる。						

奄美群島振興交付金事業計画の成果目標の達成状況に関する評価様式

事業名	西郷腰掛け松周辺整備事業						
担当部課	—	事業実施年度	平成30年度				
事業主体	市町村	実施市町村名	徳之島町				
事業分類	④観光旅客の来訪及び滞在の促進に資する事業				交付率	5/10	
事業内容	西郷どんが腰掛けて物思いにふけたとされる腰掛け松を保全し、周辺整備等を実施することで、観光の振興を図る。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業 費ベース		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	予算の 状況	当初予算					2,787
		補正予算					0
		前年度繰越					0
		翌年度繰越					0
		その他増減					0
	計	-	-	-	-	2,787	
	執行額					5,506	
	執行率	-	-	-	-	197.6%	
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	西郷隆盛が寄寓した奥山家庭園に来訪した観光客数					
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	目標					900人	
	実績			500人 【現況値】		0人	
	達成度						
	達成状況 の評価	【H26年度】					
		【H27年度】					
【H28年度】							
【H29年度】							
【H30年度】		年度末まで整備を行っており、来訪客の受け入れが不可能であった。 (参考:令和元年度観光客数実績 729名)					
今後の取組方針	当該地域においては、集落内に点在する史跡・名所を巡る街あるきマップとして、西郷腰掛け松も含めて作成している。また、われんきゃエコツアーガイドの育成や伝統文化の保存継承等に力を入れ、地域活性化を図っている。その他、第46代横綱「朝潮太郎」記念館の建設も行っており、地域全体が魅力ある観光地として定着化するよう情報発信を行い、入込客数増加につなげる。						

奄美群島振興交付金事業計画の成果目標の達成状況に関する評価様式

事業名	大和城周辺整備						
担当部課	—	事業実施年度	平成29年度～平成30年度				
事業主体	市町村	実施市町村名	天城町				
事業分類	④観光旅客の来訪及び滞在の促進に資する事業				交付率	5/10	
事業内容	見晴らしの良い絶景ポイントとなっている大和城の周辺整備等を実施し、観光客等の利便性向上を図る。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業 費ベース		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	予算 の 状 況	当初予算				37,000	47,200
		補正予算				0	0
		前年度繰越				0	0
		翌年度繰越				0	0
		その他増減				0	0
		計	—	—	—	37,000	47,200
	執行額				37,000	47,200	
	執行率	—	—	—	100.0%	100.0%	
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	町内観光地への入込客数					
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	目標				4,890人	5,000人	
	実績				4,679人	6,128人	
	達成度				96%	123%	
	達成状況 の 評価	【H26年度】					
		【H27年度】					
		【H28年度】					
【H29年度】		平成29年度の目標値に達しなかったものの整備は半ばであり、入込客数の更なる増加につながるよう事業推進を図る。					
	【H30年度】	平成30年度の目標値を達成したことは評価するものの整備は半ばであり、入込客数の更なる増加につながるよう事業推進を図る。					
今後の取組方針	今後の入込客数の更なる増加につながるよう事業推進を図るとともに世界自然遺産登録を見据えた環境と自然に配慮した事業推進を行う。						

奄美群島振興交付金事業計画の成果目標の達成状況に関する評価様式

事業名	平土野港観光施設整備事業						
担当部課	—	事業実施年度	平成30年度				
事業主体	市町村	実施市町村名	天城町				
事業分類	④観光旅客の来訪及び滞在の促進に資する事業			交付率	5/10		
事業内容	徳之島におけるクルーズ船寄港の重要拠点である平土野港の施設整備等を実施し、受入環境の充実と強化を図る。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業 費ベース		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	予算の 状況	当初予算					20,500
		補正予算					▲ 3,400
		前年度繰越					0
		翌年度繰越					0
		その他増減					0
		計	-	-	-	-	17,100
	執行額					17,100	
	執行率	-	-	-	-	100.0%	
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	①クルーズ船受入数 ②クルーズ船受入延べ人数					
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	目標					① 1隻 ② 350人	
	実績			①0隻 ②0人 【現況値】		① 0隻 ② 0人	
	達成度					0%	
	達成状況 の評価	【H26年度】					
		【H27年度】					
【H28年度】							
【H29年度】							
【H30年度】 目標値を達成出来なかったため今後はさらなる受入環境の充実化を図るとともに観光地の整備や広報・PR強化に努める。(参考:R1実績 3隻、1,149人)							
今後の取組方針	今後はさらなる受入環境の充実化を図るとともに観光地の整備や広報・PR強化に努める。						

奄美群島振興交付金事業計画の成果目標の達成状況に関する評価様式

事業名	アマミノクロウサギの里整備事業						
担当部課	—	事業実施年度	平成30年度				
事業主体	市町村	実施市町村名	天城町				
事業分類	④観光旅客の来訪及び滞在の促進に資する事業				交付率	5/10	
事業内容	アマミノクロウサギ観察小屋の更なる整備等を実施し、観光利用の促進と環境教育拠点としての活用を図る。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業 費ベース		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	予算の 状況	当初予算					15,000
		補正予算					0
		前年度繰越					0
		翌年度繰越					0
		その他増減					0
		計	-	-	-	-	15,000
	執行額					15,000	
	執行率	-	-	-	-	100.0%	
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	①アマミノクロウサギの生息頭数 ②アマミノクロウサギ観察小屋の利用客数					
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	目標					①200頭 ②50人	
	実績				①200頭 ②26人 【現況値】	①200頭 ②100人	
	達成度					①100% ②200%	
	達成状況 の評価	【H26年度】					
		【H27年度】					
		【H28年度】					
【H29年度】							
【H30年度】 平成30年度の目標値を大幅に達成したが、今後の入込客数の更なる増加につながるよう着実な事業推進を図る。							
今後の取組方針	世界自然遺産への関心が高まっている中で、さらなる入込客数が増えると思込まれるため、更なる整備、観光利用の促進と環境教育等に努める。						

奄美群島振興交付金事業計画の成果目標の達成状況に関する評価様式

事業名	知名町交流拠点創出事業						
担当部課	—	事業実施年度	平成30年度				
事業主体	市町村	実施市町村名	知名町				
事業分類	④観光旅客の来訪及び滞在の促進に資する事業				交付率	5/10	
事業内容	地域おこし協力隊を活用した住民との交流拠点づくりの調査等を実施し、島らしい観光スタイルの構築を図る。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業 費ベース		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	予算 の 状 況	当初予算					4,970
		補正予算					0
		前年度繰越					0
		翌年度繰越					0
		その他増減					0
		計	-	-	-	-	4,970
	執行額					4,970	
	執行率	-	-	-	-	100.0%	
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	①地元住民と会話をした回数 ②今回の目的が終わった後も関係を持ちたい出会いがあった割合					
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	目標					①5回 ②5%	
	実績				①0回 ②0% 【現況値】	①3回 ②43%	
	達成度					①60% ②860%	
	達成状況 の 評価	【H26年度】					
		【H27年度】					
		【H28年度】					
【H29年度】							
【H30年度】		今後も関係を持ちたい出会いの割合が目標値を大きく上回ったことは評価するが、地元住民との会話機会の創出をより図る必要がある。					
今後の取組方針	事業参加者らに生まれた全体イメージを形にするべく、来年度より実施に移行する。 本事業終了後も自走してプロジェクトを進めていけるための仕組みづくりを中心に行っていく。						

奄美群島振興交付金事業計画の成果目標の達成状況に関する評価様式

事業名	大金久海岸環境整備事業						
担当部課	—	事業実施年度	平成30年度				
事業主体	市町村	実施市町村名	与論町				
事業分類	④観光旅客の来訪及び滞在の促進に資する事業				交付率	5/10	
事業内容	大金久海岸の環境整備等を実施し、周辺散策のエコツーリズムや遊歩道を活用したスポーツツーリズムの推進により、観光客の増加を図る。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業 費ベース		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	予算の 状況	当初予算					21,300
		補正予算					
		前年度繰越					
		翌年度繰越					▲ 9,600
		その他増減					
		計	—	—	—	—	11,700
	執行額					11,985	
	執行率	—	—	—	—	102.4%	
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	大金久海岸・百合ヶ浜を訪問する旅行客数					
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	目標					22,365人	
	実績					20,840人	
	達成度					93.2%	
	達成状況 の評価	【H26年度】					
		【H27年度】					
【H28年度】							
【H29年度】							
【H30年度】		旧遊歩道周辺の伐採等は完了したが、大型台風の襲来により予定していた遊歩道の改修舗装工事着工が大幅に遅れてしまい、翌年度へと繰越になった。					
今後の取組方針	平成30年度から始まった旧遊歩道コースの改修舗装工事を進め、次期5年以内の完成を目指したい。						

奄美群島振興交付金事業計画の成果目標の達成状況に関する評価様式

事業名	奄美らしい離島留学推進事業						
担当部課	—	事業実施年度	平成29年度～平成30年度				
事業主体	市町村	実施市町村名	奄美市外5市町村				
事業分類	⑤奄美群島の特性に応じた産業の振興に寄与する人材の確保及び育成に関する事業	交付率	5/10				
事業内容	奄美群島における将来の産業の担い手確保等を図るため、本土等の児童生徒が奄美の自然や文化を肌で感じられるような奄美らしい離島留学の機会を創出するために必要な施策の実施を推進する。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業費ベース		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	予算の状況	当初予算				24,504	32,417
		補正予算				13,590	▲ 6,592
		前年度繰越				0	0
		翌年度繰越				0	0
		その他増減				0	0
	計	—	—	—	38,094	25,825	
	執行額				40,028	24,746	
執行率	—	—	—	105.1%	95.8%		
成果目標及び達成状況	アウトカム指標	奄美群島の小学校・中学校に留学する人数					
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	目標				40	43	
	実績				109	113	
	達成度				272.5	262.8	
	達成状況の評価	【H26年度】					
		【H27年度】					
【H28年度】							
【H29年度】		目標を大幅に達成し、将来の産業の担い手確保につながる施策として、離島留学を実施できた。					
【H30年度】		目標を大幅に達成し、将来の産業の担い手確保につながる施策として、離島留学を実施できた。					
今後の取組方針	今後とも集落文化の担い手不足や小・中学校の存続、産業の担い手不足を解決するため、離島留学の取組を実施していく。						

奄美群島振興交付金事業計画の成果目標の達成状況に関する評価様式

事業名	観光拠点連携情報発信事業						
担当部課	—	事業実施年度	平成30年度				
事業主体	あまみ大島観光物産連盟	実施市町村名	奄美大島5市町村				
事業分類	④観光旅客の来訪及び滞在の促進に資する事業				交付率	5/10	
事業内容	奄美群島の各観光拠点について、連携したPR・情報発信を実施し、観光客の周遊を図る。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業 費ベース		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	予算 の 状 況	当初予算					10,000
		補正予算					0
		前年度繰越					0
		翌年度繰越					0
		その他増減					0
	計	-	-	-	-	10,000	
	執行額					10,000	
	執行率	-	-	-	-	100.0%	
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	交流人口動態調査の結果における奄美大島観光の満足度(大変満足のシェア)					
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	目標					64%	
	実績		60% 【現況値】			56.1%	
	達成度					87.6%	
	達成状況 の 評 価	【H26年度】					
		【H27年度】					
【H28年度】							
【H29年度】							
【H30年度】		目標達成には至らなかったが、スマートフォンユーザーに対するインターフェース強化及びSNSマーケティング事業で広告と情報発信で閲覧者の属性、トータル100万リーチ達成・調査のQRコード化へポスターデザイン制作とアンケートフォーム作成を実施した。					
今後の取組方針	QRコードによる満足度調査による多くのサンプルから、KPI(満足度・消費額・宿泊日数・リピーター率)の成果に基づき、課題抽出、解析などPDCAサイクルによる課題解決に活用する。						

奄美群島振興交付金事業計画の成果目標の達成状況に関する評価様式

事業名	大和村集落まるごと体験事業						
担当部課	—	事業実施年度	平成30年度				
事業主体	市町村	実施市町村名	大和村				
事業分類	④観光旅客の来訪及び滞在の促進に資する事業				交付率	5/10	
事業内容	農業・漁業・生活文化等を体験できるプログラムの造成，民泊事業者育成の研修会などを実施し，民泊の受入体制構築を図る。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業 費ベース		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	予算 の 状 況	当初予算					8,000
		補正予算					0
		前年度繰越					0
		翌年度繰越					0
		その他増減					0
	計	-	-	-	-	8,000	
	執行額					8,000	
	執行率	-	-	-	-	100.0%	
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	体験事業による受入人数					
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	目標					350人	
	実績					1,800人	
	達成度					514.3%	
	達成状況 の 評価	【H26年度】					
		【H27年度】					
【H28年度】							
【H29年度】							
【H30年度】		大和村観光メニューの創出や事業者の育成・確保，誘客効果をもたらすイベント開催が定着しつつあり，良好な流れが生まれている。					
今後の取組方針	これまでは事業者を育成・確保するためのセミナー等の研修メニューが中心であったが，R3以降は「観光外貨獲得」に向けたメニューを中心に取り組む。						

奄美群島振興交付金事業計画の成果目標の達成状況に関する評価様式

事業名	環境文化型体験・交流事業						
担当部課	—	事業実施年度	平成30年度				
事業主体	龍郷町	実施市町村名	龍郷町				
事業分類	④観光旅客の来訪及び滞在の促進に資する事業				交付率	5/10	
事業内容	民泊窓口の構築, 民泊事業者の育成, 民泊家屋の改修等を実施し, 民泊の受入体制構築を図る。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業 費ベース		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	予算 の 状 況	当初予算					11,506
		補正予算					0
		前年度繰越					0
		翌年度繰越					▲ 4,644
		その他増減					0
		計	-	-	-	-	6,862
	執行額					7,406	
	執行率	-	-	-	-	107.9%	
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	同地区への年間延べ宿泊者数					
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	目標					24人	
	実績					90人	
	達成度					375%	
	達成状況 の 評価	【H26年度】					
		【H27年度】					
		【H28年度】					
【H29年度】							
【H30年度】		民泊対象民家整備事業として空家2棟を整備し、宿泊客の受け入れを開始(H31年1月～)。民泊事業者の育成や体験プログラムの実証等を行った。					
今後の取組方針	民泊事業の運営支援を担う「民泊窓口拠点」も整備し、地域が主体となった体験・交流型観光事業を展開する。						

奄美群島振興交付金事業計画の成果目標の達成状況に関する評価様式

事業名	シマまるごと味わいプロジェクト～シマ×民泊×ラボ～						
担当部課	—	事業実施年度	平成30年度				
事業主体	市町村	実施市町村名	徳之島町				
事業分類	④観光旅客の来訪及び滞在の促進に資する事業			交付率	5/10		
事業内容	民泊拠点(空き家)の環境整備, 空き家リノベーションのワークショップ開催, 体験ツアーなどを実施し, 民泊の受入体制構築を図る。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業 費ベース		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	予算の 状況	当初予算					7,762
		補正予算					▲ 130
		前年度繰越					0
		翌年度繰越					▲ 3,884
		その他増減					0
		計	-	-	-	-	3,748
	執行額					3,671	
	執行率	-	-	-	-	97.9%	
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	同体験プログラムへの参加者数					
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	目標					10人	
	実績					0人	
	達成度						
	達成状況 の評価	【H26年度】					
		【H27年度】					
【H28年度】							
【H29年度】							
【H30年度】		民泊施設の改修が、令和元年度へ繰越したため体験プログラムを実施できなかった。					
今後の取組方針	民泊事業の運営支援を担う「民泊窓口拠点」も整備し、地域が主体となった体験・交流型観光事業を展開する。						

奄美群島振興交付金事業計画の成果目標の達成状況に関する評価様式

事業名	ヨロン民泊受入体制整備事業						
担当部課	—	事業実施年度	平成30年度				
事業主体	市町村	実施市町村名	与論町				
事業分類	④観光旅客の来訪及び滞在の促進に資する事業				交付率	5/10	
事業内容	体験型プログラムを提供する民泊事業者等の環境整備を実施し、民泊の受入体制構築を図る。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業 費ベース		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	予算の 状況	当初予算					10,000
		補正予算					▲ 6,300
		前年度繰越					0
		翌年度繰越					0
		その他増減					0
		計	-	-	-	-	3,700
	執行額					4,810	
	執行率	-	-	-	-	130.0%	
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	入込客数					
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	目標					68,000人	
	実績					69,466人	
	達成度					102%	
	達成状況 の評価	【H26年度】					
		【H27年度】					
【H28年度】							
【H29年度】							
【H30年度】		民泊施設(5箇所)の水周りを中心とした改修を行い、平成30年度の島内に入込客数は、69,466人と目標達成出来ている。					
今後の取組方針	視察研修や講習会等を継続的に行い、事業者の確保やスキルアップ等に努める。						

奄美群島振興交付金事業計画の成果目標の達成状況に関する評価様式

事業名	農業体験宿泊等推進事業						
担当部課	—	事業実施年度	平成30年度				
事業主体	市町村	実施市町村名	与論町				
事業分類	④観光旅客の来訪及び滞在の促進に資する事業				交付率	5/10	
事業内容	援農ボランティアの募集や受入の環境整備を実施し、民泊の受入体制構築を図る。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業 費ベース		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	予算 の 状 況	当初予算					1,510
		補正予算					0
		前年度繰越					0
		翌年度繰越					0
		その他増減					0
	計	-	-	-	-	1,510	
	執行額					1,510	
	執行率	-	-	-	-	100.0%	
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	援農ボランティア受入拠点の数					
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	目標					2箇所	
	実績					2箇所	
	達成度					100%	
	達成状況 の 評 価	【H26年度】					
		【H27年度】					
		【H28年度】					
【H29年度】							
【H30年度】		空き家(2箇所)の水周りを中心とした改修を行い目標を達成している。					
今後の取組方針	援農プログラムを通じたボランティアの受け入れを行い着地型商品の造成を行うことで、地域を知ってもらい長期的な滞在及び移住定住の促進につなげる。						

奄美群島振興交付金事業計画の成果目標の達成状況に関する評価様式

事業名	奄美満喫ツアー等推進事業						
担当部課	—	事業実施年度	平成30年度				
事業主体	市町村	実施市町村名	奄美市外4町村				
事業分類	④観光旅客の来訪及び滞在の促進に資する事業				交付率	5/10	
事業内容	旅行商品造成やバスツアー参加者への助成、郷土食をテーマとしたイベントなどを実施し、持続的な観光振興を図る。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業 費ベース		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	予算の 状況	当初予算					59,750
		補正予算					▲ 16,400
		前年度繰越					0
		翌年度繰越					0
		その他増減					0
		計	-	-	-	-	43,350
	執行額					40,603	
	執行率	-	-	-	-	93.7%	
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	交流人口動態調査の結果における奄美大島観光の満足度(大変満足のシェア)					
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	目標					64%	
	実績					59.2%	
	達成度					92.5%	
	達成状況 の評価	【H26年度】					
		【H27年度】					
【H28年度】							
【H29年度】							
【H30年度】		目標達成には至らなかったが、401件24,000人(平成29年度160件19,192人)の参加があり奄美の持続的な観光振興に大きく寄与したと思われる。					
今後の取組方針	奄美の魅力的な自然や文化等を体験できる本事業は、観光客の誘客や、滞在促進に多大な効果を生むと評価しており、今後も事業を継続したい。						

奄美群島振興交付金事業計画の成果目標の達成状況に関する評価様式

事業名	エコツアーガイド人材スキルアップ事業						
担当部課	—	事業実施年度	平成30年度				
事業主体	市町村	実施市町村名	与論町				
事業分類	④観光旅客の来訪及び滞在の促進に資する事業				交付率	5/10	
事業内容	既に登録ガイドとなっている者を対象に、別の島でのガイドツアー体験などの現地研修を実施し、スキルアップを図る。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業 費ベース		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	予算の 状況	当初予算					2,000
		補正予算					0
		前年度繰越					0
		翌年度繰越					0
		その他増減					0
	計	-	-	-	-	2,000	
	執行額					2,000	
	執行率	-	-	-	-	100.0%	
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	ガイドコース・プログラムメニューへの参加者数					
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	目標					50人	
	実績					128人	
	達成度					256%	
	達成状況 の評価	【H26年度】					
		【H27年度】					
【H28年度】							
【H29年度】							
【H30年度】		ヨロン島エコツアーガイド連絡協議会の会員向けに行った研修会や先進地である沖縄への視察研修を行うことで、ガイドの意識向上にもつながり、大幅に目標を達成することができた。					
今後の取組方針	島内の各分野で活躍されている有識者に講師を依頼し、質の高い一定したガイドサービスが提供できるように研修会等を通し、エコツアーガイドのスキルアップを図れるようにすることで、更に観光客の誘致及びより良いガイドを行えるようにする。						

奄美群島振興交付金事業計画の成果目標の達成状況に関する評価様式

事業名	ウェルネスプログラム商品開発実証事業						
担当部課	—	事業実施年度	平成30年度				
事業主体	市町村	実施市町村名	与論町				
事業分類	④観光旅客の来訪及び滞在の促進に資する事業				交付率	5/10	
事業内容	「癒やしと健康」を提供する体験プログラム商品の開発やプロモーション活動等を実施し、持続的な観光振興を図る。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業 費ベース		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	予算の 状況	当初予算					2,000
		補正予算					0
		前年度繰越					0
		翌年度繰越					0
		その他増減					0
		計	-	-	-	-	2,000
	執行額					2,000	
	執行率	-	-	-	-	100.0%	
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	プログラムコースメニューへの参加者数					
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	目標					5人	
	実績					0人	
	達成度					0%	
	達成状況 の評価	【H26年度】					
		【H27年度】					
【H28年度】							
【H29年度】							
【H30年度】		H30年度事業については試験的な部分が多く、受入れ体制が整っていないため実績成果は残せなかったが、需要や改善点など、今後の取組の方向性が見い出せた。(参考:R1年度はモニターツアーとして7名が参加した)					
今後の取組方針	今回のモニターツアーで得られたアンケート結果をもとに、客層別のメニュー改良やリトリート人材育成を行い、オフシーズンの誘客に繋がる滞在型観光プログラムの開発に取り組む。						

奄美群島振興交付金事業計画の成果目標の達成状況に関する評価様式

事業名	奄美・トカラ連携喜界馬復活・活用プロジェクト						
担当部課	—	事業実施年度	平成30年度				
事業主体	市町村	実施市町村名	喜界町				
事業分類	④観光旅客の来訪及び滞在の促進に資する事業				交付率	5/10	
事業内容	十島村と連携し、かつて島民の生活を支えた喜界馬を復活させ、貴重な財産として保存、育成するとともに、地域の特徴を生かした観光や郷土教育での活用を推進し、地域活性化を図る。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業 費ベース		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	予算 の 状 況	当初予算					1,674
		補正予算					204
		前年度繰越					0
		翌年度繰越					0
		その他増減					0
	計	-	-	-	-	1,878	
	執行額					1,745	
	執行率	-	-	-	-	92.9%	
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	郷土教育学習の開催回数					
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	目標					1回	
	実績					1回	
	達成度					100%	
	達成状況 の 評価	【H26年度】					
		【H27年度】					
【H28年度】							
【H29年度】							
【H30年度】		早町小学校の児童を対象に馬の歴史と喜界島の文化を中心に学習会を1回開催し、地域活性化に寄与したと思われる。					
今後の取組方針	今後も引き続き学習会を開催し、目標値を達成できるよう計画的に事業に取り組む。						

奄美群島振興交付金事業計画の成果目標の達成状況に関する評価様式

事業名	世界ジオパーク認定に向けた奄美群島連携事業						
担当部課	—	事業実施年度	平成30年度				
事業主体	市町村	実施市町村名	喜界町				
事業分類	④観光旅客の来訪及び滞在の促進に資する事業			交付率	5/10		
事業内容	世界自然遺産の候補地ではない喜界島などの地域においても連携し、世界ジオパーク認定による交流人口の拡大を図る。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業 費ベース		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	予算の 状況	当初予算					2,178
		補正予算					0
		前年度繰越					0
		翌年度繰越					0
		その他増減					0
	計	-	-	-	-	2,178	
	執行額					2,063	
	執行率	-	-	-	-	94.7%	
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	①ジオパーク推進協議会の開催回数 ②基本構想の策定					
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	目標					①1回 ②策定済	
	実績					①0回 ②策定済	
	達成度					①0% ②100%	
	達成状況 の評価	【H26年度】					
		【H27年度】					
【H28年度】							
【H29年度】							
【H30年度】		推進協議会の設立は行えなかったが、基本構想の策定は完了した。					
今後の取組方針	推進協議会の設立を行い、基本構想に沿った事業を実施していく。						

奄美群島振興交付金事業計画の成果目標の達成状況に関する評価様式

事業名	北山文化圏ロード構築事業						
担当部課	—	事業実施年度	平成30年度				
事業主体	市町村	実施市町村名	和泊町				
事業分類	④観光旅客の来訪及び滞在の促進に資する事業				交付率	5/10	
事業内容	歴史的につながりのある沖縄県今帰仁村との連携したやプロモーション活動等を実施し、交流人口の拡大を図る。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業 費ベース		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	予算の 状況	当初予算					2,853
		補正予算					▲ 1,009
		前年度繰越					0
		翌年度繰越					0
		その他増減					0
		計	—	—	—	—	1,844
	執行額					1,647	
	執行率	—	—	—	—	89.3%	
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	沖縄県から和泊町への入込客数					
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	目標					15,000人	
	実績					17,282人	
	達成度					115.2%	
	達成状況 の評価	【H26年度】					
		【H27年度】					
【H28年度】							
【H29年度】							
【H30年度】		H30.7.1よりアイランドホッピング便(徳之島⇄沖永良部⇄那覇)が就航したことにより大幅に増加し目標を上回った。					
今後の取組方針	航空路を利用した入込拡大(主に南部)を目指すとともに、航路を利用した入込拡大(主に北部:本部港から)のために沖縄県北部(特につながりのある今帰仁村)との連携・交流を図り、更なる交流人口の拡大を目指す。						

奄美群島振興交付金事業計画の成果目標の達成状況に関する評価様式

事業名	徳之島スポーツアイランド推進事業						
担当部課	—	事業実施年度	平成30年度				
事業主体	市町村	実施市町村名	徳之島町				
事業分類	⑤奄美群島の特性に応じた産業の振興に寄与する人材の確保及び育成に関する事業			交付率	5/10		
事業内容	スポーツコミッション組織の育成と合宿団体等の受入及びトップアスリートによる講演会等を実施し、スポーツを通じた産業振興を図る。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業 費ベース		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	予算 の 状 況	当初予算					1,884
		補正予算					0
		前年度繰越					0
		翌年度繰越					0
		その他増減					0
	計	-	-	-	-	1,884	
	執行額					1,770	
	執行率	-	-	-	-	93.9%	
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	①スポーツ教室・講演会の参加者数 ②スポーツ合宿受入延べ人数					
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	目標					①600人 ②3,200人	
	実績					①450人 ②2,022人	
	達成度					①75% ②63%	
	達成状況 の 評 価	【H26年度】					
		【H27年度】					
【H28年度】							
【H29年度】							
【H30年度】		新規団体(1団体)を受入ることができたが、例年受入れている団体の実人数が大幅に減少したので目標数値を達成できなかった。					
今後の取組方針	民間事業者と連携を図りながら、各種合宿誘致セミナーや研修会等に積極的な参加を呼びかけるとともに旅行代理店やエージェント等と連携を取りながらPR活動を展開していき、新規団体の受入れの増加を目指す。						

奄美群島振興交付金事業計画の成果目標の達成状況に関する評価様式

事業名	合宿日本一の”島”推進事業						
担当部課	—	事業実施年度	平成30年度				
事業主体	市町村	実施市町村名	天城町				
事業分類	⑤奄美群島の特性に応じた産業の振興に寄与する人材の確保及び育成に関する事業	交付率	5/10				
事業内容	合宿誘致活動の強みとなる施設整備を実施し、併せてアスリートを招いたスポーツ教室や講演会等を行うことで、交流人口を増加させ、スポーツを通じた産業振興を図る。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業費ベース		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	予算の状況	当初予算					6,820
		補正予算					0
		前年度繰越					0
		翌年度繰越					0
		その他増減					0
	計	-	-	-	-	6,820	
	執行額					6,820	
	執行率	-	-	-	-	100.0%	
成果目標及び達成状況	アウトカム指標	①合宿受入延べ人数 ②合宿受入団体数					
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	目標					①7,000人 ②40団体	
	実績					①6,829人 ②42団体	
	達成度					①97.6% ②105%	
	達成状況の評価	【H26年度】					
		【H27年度】					
【H28年度】							
【H29年度】							
【H30年度】		目標値を達成したことは評価するものの、今後さらなる受入態勢の強化・環境の整備を図る。					
今後の取組方針	誘致活動や広報・PRを積極的に行い合宿受入の増加を図るとともに受入環境の整備を行う。またスポーツ教室や講演会を行い交流人口の増加に努め、スポーツを通じた産業振興を図る。						

奄美群島振興交付金事業計画の成果目標の達成状況に関する評価様式

事業名	小さな島でもでっかいスポーツ環境創出プロジェクト事業						
担当部課	—	事業実施年度	平成30年度				
事業主体	市町村	実施市町村名	知名町				
事業分類	⑤奄美群島の特性に応じた産業の振興に寄与する人材の確保及び育成に関する事業			交付率	5/10		
事業内容	スポーツコミッション組織の育成やスポーツ環境の課題調査等を実施し、スポーツを通じた産業振興を図る。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業費ベース		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	予算の状況	当初予算					5,111
		補正予算					0
		前年度繰越					0
		翌年度繰越					0
		その他増減					0
	計	-	-	-	-	5,111	
	執行額					5,111	
	執行率	-	-	-	-	100.0%	
成果目標及び達成状況	アウトカム指標	スポーツ指導者の育成数					
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	目標					1人	
	実績					0人	
	達成度					0%	
	達成状況の評価	【H26年度】					
		【H27年度】					
【H28年度】							
【H29年度】							
【H30年度】		多くの指導者に来島いただき講習会を実施できたことは評価できる。今後は、島内の指導者育成や雇用創出を図る。					
今後の取組方針	次年度以降は、島内で指導者を養成することにより、自前で講習会を開催できるスキームの確立を図る。						

奄美群島振興交付金事業計画の成果目標の達成状況に関する評価様式

事業名	よろんスポーツ交流活性化事業						
担当部課	—	事業実施年度	平成30年度				
事業主体	市町村	実施市町村名	与論町				
事業分類	⑤奄美群島の特性に応じた産業の振興に寄与する人材の確保及び育成に関する事業	交付率	5/10				
事業内容	ヨロンマラソンの開催準備等を行うボランティア体験モニターツアー等を実施し、スポーツとそこに関わる島の人との交流を通じて、何度も来島するハードリピーターとなるような関係性の構築と宿泊施設等の活性化による産業振興を図る。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業費ベース		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	予算の状況	当初予算					2,103
		補正予算					0
		前年度繰越					0
		翌年度繰越					0
		その他増減					0
	計	-	-	-	-	2,103	
	執行額					1,543	
執行率	-	-	-	-	73.4%		
成果目標及び達成状況	アウトカム指標	ボランティア活動参加者数					
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	目標					40人	
	実績					26人	
	達成度					65%	
	達成状況の評価	【H26年度】					
		【H27年度】					
【H28年度】							
【H29年度】							
【H30年度】		目標は達成できなかったが、ボランティアモニターツアー体験を目的とした需要があることを把握することができた。					
今後の取組方針	周知活動を行いつつ、参加者から収集したアンケートをもとに、魅力的なプログラム作成し、旅行会社、ボランティア事業者と連携を図りながら旅行商品の造成を行う。						

奄美群島振興交付金事業計画の成果目標の達成状況に関する評価様式

事業名	奄美群島成長戦略ビジョン実現事業						
担当部課	—	事業実施年度	平成26年度～平成30年度				
事業主体	奄美群島広域事務組合	実施市町村名	奄美群島12市町村				
事業分類	③ 情報通信業における新たな事業機会の創出に関する事業 ④ 観光旅客の来訪及び滞在の促進に資する事業 ⑤ 奄美群島の特性に応じた産業の振興に寄与する人材の確保及び育成に関する事業	交付率	5/10				
事業内容	奄美群島成長戦略ビジョンに位置付けられた重点三分野(「農業」「観光／交流」「情報」)に、「文化」「定住」の二分野を新たに加え、奄美群島一体となった施策の展開を促進する。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業 費ベース		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	予算 の 状 況	当初予算	60,862	75,322	69,480	136,392	126,735
		補正予算	0	0	0	0	0
		前年度繰越	0	0	0	0	0
		翌年度繰越	0	0	0	0	0
		その他増減	0	0	0	0	0
	計	60,862	75,322	69,480	136,392	126,735	
	執行額	60,862	73,433	69,480	136,392	126,735	
執行率	100.0%	97.5%	100.0%	100.0%	100.0%		
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	チャレンジ世代(20～44歳人口)人口					
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	目標 [単位:人]			24,176		23,800	
	実績 [単位:人]	23,958	23,626	22,876	22,285	21,624	
	達成度	—	—	94.6%	—	90.9%	
	達成状況 の 評価	【H26年度】					
		【H27年度】					
【H28年度】		人口減少につれ、チャレンジ世代も減少が進んでいる。しかしながら、当事業により事業・雇用創出、定住促進など、一定程度の効果が得られたと考えられる。					
【H29年度】							
【H30年度】		チャレンジ世代の減少に歯止めがかかっていない状況である。重点三分野を中心とした産業振興による雇用創出が必要である。					
今後の取組方針	奄美群島全体としての課題や、先進的な取り組みを群島に波及するための取組を検討していく。						

奄美群島振興交付金事業計画の成果目標の達成状況に関する評価様式

事業名	奄美群島チャレンジ人材育成事業						
担当部課	—	事業実施年度	平成30年度				
事業主体	奄美群島広域事務組合	実施市町村名	奄美群島12市町村				
事業分類	③情報通信業における新たな事業機会の創出に関する事業 ④観光旅客の来訪及び滞在の促進に資する事業 ⑤奄美群島の特性に応じた産業の振興に寄与する人材の確保及び育成に関する事業				交付率	5/10	
事業内容	奄美群島成長戦略ビジョンに掲げた戦略の基本方策に基づき、民間主導型の新たな産業振興モデルを構築するための人材の確保、育成、教育を図る。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業費ベース		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	予算の状況	当初予算					25,614
		補正予算					0
		前年度繰越					0
		翌年度繰越					0
		その他増減					771
	計	-	-	-	-	26,385	
	執行額					26,385	
執行率	-	-	-	-	100.0%		
成果目標及び達成状況	アウトカム指標	奄美群島における産業経済の活性化及び地域社会の規模・機能維持に資する起業・事業拡大・地域課題解決プロジェクトの創出件数					
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	目標					30件	
	実績					54件	
	達成度					180.0%	
	達成状況の評価	【H26年度】					
		【H27年度】					
【H28年度】							
【H29年度】							
【H30年度】 達成状況は良好。今後も奄美群島における、民間主導型の産業振興モデルを構築する人材の確保、育成に努める。							
今後の取組方針	当初の目標に対して大きく超える実績となった。今後も成長戦略ビジョンに掲げる重点三分野を軸に更なる産業振興を図る。						

奄美群島振興交付金事業計画の成果目標の達成状況に関する評価様式

事業名	人材育成成果発表会						
担当部課	—	事業実施年度	平成30年度				
事業主体	奄美群島広域事務組合	実施市町村名	奄美群島12市町村				
事業分類	③情報通信業における新たな事業機会の創出に関する事業 ④観光旅客の来訪及び滞在の促進に資する事業 ⑤奄美群島の特性に応じた産業の振興に寄与する人材の確保及び育成に関する事業				交付率	5/10	
事業内容	広域事務組合の実施する人材育成事業参加者が自らの受講体験を広く地元住民等に対して語る(プレゼンする)機会を創出することにより、次年度以降の事業参加者の掘り起こしを行うとともに、参加者間の連携の促進や認知度の向上を図る。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業費ベース		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	予算の状況	当初予算					3,594
		補正予算					0
		前年度繰越					0
		翌年度繰越					0
		その他増減					1,014
	計	-	-	-	-	4,608	
	執行額					4,608	
執行率	-	-	-	-	100.0%		
成果目標及び達成状況	アウトカム指標	奄美群島における産業経済の活性化及び地域社会の規模・機能維持に資する起業・事業拡大・地域課題解決プロジェクトの創出件数					
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	目標					30件	
	実績					54件	
	達成度					180%	
	達成状況の評価	【H26年度】					
		【H27年度】					
【H28年度】							
【H29年度】							
【H30年度】		達成状況は良好。今後も、奄美群島の特性に応じた産業の振興に寄与する人材の確保及び育成に努める。					
今後の取組方針	当初の目標に対して大きく超える実績となった。今後も広域事務組合の実施した人材育成事業参加者等の体験を共有することで、更なる人材の掘り起こしを図る。						

奄美群島振興交付金事業計画の成果目標の達成状況に関する評価様式

事業名	奄美群島観光物産広域連携事業						
担当部課	—	事業実施年度	平成30年度				
事業主体	奄美群島広域事務組合	実施市町村名	奄美群島12市町村				
事業分類	③情報通信業における新たな事業機会の創出に関する事業 ④観光旅客の来訪及び滞在の促進に資する事業 ⑤奄美群島の特性に応じた産業の振興に寄与する人材の確保及び育成に関する事業				交付率	5/10	
事業内容	奄美群島の観光交流人口増加に向けた一般消費者への旅行喚起施策とあわせて、キャリア及び旅行会社と連携した旅行商品造成活性化施策及び物産面のブランディングを積極的に展開し、観光来訪の促進を図る。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業費ベース		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	予算の状況	当初予算					51,657
		補正予算					0
		前年度繰越					0
		翌年度繰越					0
		その他増減					0
	計	-	-	-	-	51,657	
	執行額					51,657	
執行率	-	-	-	-	100.0%		
成果目標及び達成状況	アウトカム指標	入込客数の内、観光客が占める割合(当事業内において実施している観光振興基礎調査に基づいて推計)					
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	目標					46.1%	
	実績				44.87% 【現況値】	32.8%	
	達成度					71.1%	
	達成状況の評価	【H26年度】					
		【H27年度】					
【H28年度】							
【H29年度】							
【H30年度】		年間を通して多くの台風が発生した年であった。観光業の繁忙期となる夏季シーズン観光を目的とする来島が伸び悩んだことが一因と考えられる。					
今後の取組方針	引き続き、奄美群島観光物産協会と連携し、観光交流人口増加に向けた旅行喚起施策等及び物産面のブランディングを積極的に展開する。						

奄美群島振興交付金事業計画の成果目標の達成状況に関する評価様式

事業名	UIO支援体制構築事業						
担当部課	—	事業実施年度	平成30年度				
事業主体	奄美群島広域事務組合	実施市町村名	奄美群島12市町村				
事業分類	③情報通信業における新たな事業機会の創出に関する事業 ④観光旅客の来訪及び滞在の促進に資する事業 ⑤奄美群島の特性に応じた産業の振興に寄与する人材の確保及び育成に関する事業				交付率	5/10	
事業内容	奄美群島における、人口流出及び高齢化による経済規模の縮小及び産業衰退への対応策として、奄美群島への人材の呼び込み促進に繋がる官民一体となった支援体制の構築を図る。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業費ベース		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	予算の状況	当初予算					5,377
		補正予算					0
		前年度繰越					0
		翌年度繰越					0
		その他増減					0
	計	-	-	-	-	5,377	
	執行額					5,372	
執行率	-	-	-	-	99.9%		
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	移住体験事業参加者のうち、移住した者の数					
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	目標					40人	
	実績					40人	
	達成度					100%	
	達成状況 の評価	【H26年度】					
		【H27年度】					
【H28年度】							
【H29年度】							
【H30年度】		46組74名の方が移住体験ツアー・プログラム参加いただき、5年間の目標達成に寄与したと考えられる。					
今後の取組方針	移住者増加のためには群島へ訪れる方を増やすことが重要と考え、今後も群島一帯となった情報発信や窓口の一本化に取り組み、移住相談会への出展・群島版移住パンフレット等作成など群島周知に力を入れ、来島者と移住者の増加を目指す。						

奄美群島振興交付金事業計画の成果目標の達成状況に関する評価様式

事業名	奄美群島エコツーリズム推進事業						
担当部課	—	事業実施年度	平成30年度				
事業主体	奄美群島広域事務組合	実施市町村名	奄美群島12市町村				
事業分類	③情報通信業における新たな事業機会の創出に関する事業 ④観光旅客の来訪及び滞在の促進に資する事業 ⑤奄美群島の特性に応じた産業の振興に寄与する人材の確保及び育成に関する事業				交付率	5/10	
事業内容	奄美群島における地域資源の保全と適正な管理を行い、地域が主体となって持続可能な観光形態を構築し、「環境保全」「地域振興」「観光振興」のバランスのとれた発展を目指すエコツーリズムの推進に資する人材の質的向上と量的確保、及び地域連携体制の強化を図る。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業費ベース		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	予算の状況	当初予算					16,550
		補正予算					0
		前年度繰越					0
		翌年度繰越					0
		その他増減					0
	計	-	-	-	-	16,550	
	執行額					13,959	
執行率	-	-	-	-	84.3%		
成果目標及び達成状況	アウトカム指標	奄美群島で活動する奄美群島認定エコツアーガイド者数					
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	目標					50人	
	実績					85人	
	達成度					170%	
	達成状況の評価	【H26年度】					
		【H27年度】					
【H28年度】							
【H29年度】							
	【H30年度】	特に奄美大島からの認定講習受講者が多く、目標値を超える実績を確保することができた。また、群島内各島に認定エコツアーガイドを養成することができた。					
今後の取組方針	今後も世界自然遺産登録を見据え、エコツーリズムの推進に資する人材の質的向上と量的確保、及び地域連携体制の強化を図る。						

奄美群島振興交付金事業計画の成果目標の達成状況に関する評価様式

事業名	奄美群島地域通訳案内士育成事業							
担当部課	—	事業実施年度	平成30年度					
事業主体	奄美群島広域事務組合	実施市町村名	奄美群島12市町村					
事業分類	③情報通信業における新たな事業機会の創出に関する事業 ④観光旅客の来訪及び滞在の促進に資する事業 ⑤奄美群島の特性に応じた産業の振興に寄与する人材の確保及び育成に関する事業				交付率	5/10		
事業内容	近年の奄美群島の認知度の拡大及び、大都市圏国際空港からの直行便就航による交流人口の多様化に対応した受入体制の構築を図るため、外国人観光客に奄美群島の魅力を正しく伝えられる奄美群島地域通訳案内士を育成する。							
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業費ベース			平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	予算の状況	当初予算						11,027
		補正予算						0
		前年度繰越						0
		翌年度繰越						0
		その他増減						1,158
	計		-	-	-	-	-	12,185
	執行額							12,185
執行率		-	-	-	-	-	100.0%	
成果目標及び達成状況	アウトカム指標	増加する外国人観光客の受入を担う奄美群島地域通訳案内士研修の修了者数						
			平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	目標						71人	
	実績						107人	
	達成度						150%	
	達成状況の評価		【H26年度】 【H27年度】 【H28年度】 【H29年度】 【H30年度】特に奄美大島からの研修会受講者が多く、目標値を超える実績を確保することができた。また、群島内各島に地域通訳案内士を育成することができた。					
今後の取組方針	今後も世界自然遺産登録を見据え、外国人観光客に奄美群島の魅力を正しく伝えられる奄美群島地域通訳案内士の育成を推進する。							

奄美群島振興交付金事業計画の成果目標の達成状況に関する評価様式

事業名	環境文化を活用した地域振興事業						
担当部課	—	事業実施年度	平成30年度				
事業主体	奄美群島広域事務組合	実施市町村名	奄美群島12市町村				
事業分類	③情報通信業における新たな事業機会の創出に関する事業 ④観光旅客の来訪及び滞在の促進に資する事業 ⑤奄美群島の特性に応じた産業の振興に寄与する人材の確保及び育成に関する事業	交付率	5/10				
事業内容	奄美群島の地域的な特徴として、豊かな自然環境と調和した島々の生活文化が挙げられる。この自然環境と一体的な生活そのものをエコツーリズムや集落単位の魅力発信のツールとして活用するため、大学等と連携し抽出した集落においてワークショップを実施し「環境文化・集落ストーリーテキスト」を作成する。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業費ベース		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	予算の状況	当初予算					5,257
		補正予算					0
		前年度繰越					0
		翌年度繰越					0
		その他増減					0
	計	-	-	-	-	5,257	
	執行額					4,913	
執行率	-	-	-	-	93.5%		
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	本事業で大学と連携して活性化に取り組む集落数の増加					
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	目標					12集落	
	実績					12集落	
	達成度					100%	
	達成状況 の評価	【H26年度】					
		【H27年度】					
【H28年度】							
【H29年度】							
【H30年度】		12市町村の12集落において大学と連携して実施した聞き書き調査やワークショップにより作成した集落マップ等をまとめ、ストーリーテキスト「奄美群島の残したいもの伝えたいもの～12集落の宝もの～」を作成した。					
今後の取組方針	H30年度までで事業終了						

奄美群島振興交付金事業計画の成果目標の達成状況に関する評価様式

事業名	育成人材フォローアップ事業							
担当部課	—	事業実施年度	平成30年度					
事業主体	奄美群島広域事務組合	実施市町村名	奄美群島12市町村					
事業分類	③情報通信業における新たな事業機会の創出に関する事業 ④観光旅客の来訪及び滞在の促進に資する事業 ⑤奄美群島の特性に応じた産業の振興に寄与する人材の確保及び育成に関する事業				交付率	5/10		
事業内容	奄美群島成長戦略ビジョン実現事業における育成人材(人材育成事業受講修了者)のフォローアップを行うことにより、育成人材のスキルアップを目指すとともに、認知度の向上を図ることで、産業振興を牽引する存在としての社会的地位の向上を目指す。							
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業費ベース			平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	予算の状況	当初予算						7,659
		補正予算						0
		前年度繰越						0
		翌年度繰越						0
		その他増減						0
	計		-	-	-	-	-	7,659
	執行額							7,656
執行率		-	-	-	-	-	100.0%	
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	奄美群島における産業経済の活性化及び地域社会の規模・機能維持に資する起業・事業拡大・地域課題解決プロジェクトの創出件数						
			平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	目標						30件	
	実績						54件	
	達成度						180%	
	達成状況の 評価		【H26年度】					
			【H27年度】					
【H28年度】								
【H29年度】								
【H30年度】 目標を大幅に達成し、育成人材のフォローアップやスキルアップ等に寄与することができた。								
今後の取組方針	平成30年度にて事業終了							

奄美群島振興交付金事業計画の成果目標の達成状況に関する評価様式

事業名	ヤギ被害防除対策事業						
担当部課	—	事業実施年度	平成26年度～平成30年度				
事業主体	市町村	実施市町村名	奄美市、大和村、宇検村、瀬戸内町				
事業分類	⑦エ. 自然環境の保全及び再生に関する事業				交付率	5/10	
事業内容	飼養していたヤギが一部野生化したことによる植生の破壊と土壌崩壊による海洋汚染等を防除するため、猟友会によるノヤギ駆除を実施する。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業 費ベース		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	予算の 状況	当初予算	3,779	3,777	3,777	7,516	7,507
		補正予算	0	0	0	0	0
		前年度繰越	0	0	0	0	0
		翌年度繰越	0	0	0	0	0
		その他増減	0	0	0	0	0
		計	3,779	3,777	3,777	7,516	7,507
	執行額	3,729	3,776	3,776	7,345	7,504	
	執行率	98.7%	100.0%	100.0%	97.7%	100.0%	
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	①ノヤギの推定生息数 ②(参考)捕獲数					
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	目標					①500頭	
	実績	①605頭 【現況値】	①未実施	①未実施	①未実施	①未実施 ②219頭	
	達成度	-	-	-	-	-	
	達成状況 の評価	【H26年度】					
		【H27年度】					
		【H28年度】					
		【H29年度】					
【H30年度】 生息調査が未実施のため、推定生息数が不明であるが、平成30年度は219頭のノヤギ駆除を実施し、植生等の保護を図っている。							
今後の取組方針	今後生息数の調査が検討されている。この調査を踏まえ、事業効果の分析を行うこととする。						

奄美群島振興交付金事業計画の成果目標の達成状況に関する評価様式

事業名	サンゴ礁保全対策事業						
担当部課	—	事業実施年度	平成26年度～平成30年度				
事業主体	市町村及び協議会	実施市町村名	奄美群島12市町村 及び奄美群島サンゴ礁保全対策協議会				
事業分類	⑦エ. 自然環境の保全及び再生に関する事業			交付率	5/10		
事業内容	世界自然遺産登録に向けて、オニヒトデ駆除、モニタリング調査を行うとともに、サンゴの再生の手法について調査研究を行う。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業 費ベース		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	予算の 状況	当初予算	9,247	9,915	9,769	19,750	19,959
		補正予算	0	▲ 51	22	▲ 119	▲ 7
		前年度繰越	0	0	0	0	0
		翌年度繰越	0	0	0	0	0
		その他増減	0	0	0	0	0
	計	9,247	9,864	9,791	19,631	19,952	
	執行額	9,247	9,864	9,764	19,626	19,735	
	執行率	100.0%	100.0%	99.7%	100.0%	98.9%	
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	モニタリング調査を継続実施した箇所において、 ①サンゴ礁被度がH24(またはH24以降初めて調査した年(以下、「H24※」と表記。)) と比較して5%以上、上昇した箇所数の増加 ②サンゴ礁被度がH24※比で5%以上、低下した箇所数の減少 ③サンゴ礁被度がH24※比で新たに60%以上となる箇所数の増加					
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	目標 [単位:箇所]			①30箇所以上 ②10箇所以下 ③5箇所以上		①35箇所以上 ②5箇所以下 ③10箇所以上	
	実績 [単位:箇所]	①26箇所 ②7箇所 ③3箇所	①42箇所 ②10箇所 ③4箇所	①27箇所 ②11箇所 ③26箇所	①57箇所 ②19箇所 ③15箇所	①55箇所 ②18箇所 ③15箇所	
	達成度	—	—	①90% ②91% ③520%	—	①157% ②360% ③150%	
	達成状況 の評価	【H26年度】					
		【H27年度】					
		【H28年度】	指標①、②においては、目標値を下回ったが、③は目標値を上回った。				
【H29年度】							
【H30年度】		指標①、②、③全てについて大幅に目標値を上回った。					
今後の取組方針	モニタリング調査結果を踏まえ、サンゴ礁の被度の地域毎の傾向を分析しつつ、効果的な事業を実施していく。						

奄美群島振興交付金事業計画の成果目標の達成状況に関する評価様式

事業名	非常用発電施設整備事業						
担当部課	—	事業実施年度	平成27年度～平成29年度				
事業主体	市町村	実施市町村名	和泊町				
事業分類	② 農業の生産性の向上に関する事業			交付率	5/10		
事業内容	奄美群島における農業の振興を図るため、花卉園芸・畜産農家を対象にした畑かん施設用の非常用発電施設設置による農家所得の安定を図る。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業 費ベース		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	予算の 状況	当初予算		20,000	20,000	40,000	
		補正予算		▲ 1,046	▲ 5,000	▲ 15,562	
		前年度繰越		0	0	0	
		翌年度繰越		0	0	0	
		その他増減		0	0	0	
	計	—	18,954	15,000	24,438	—	
	執行額		19,033	13,535	24,138		
	執行率	—	100.4%	90.2%	98.8%	—	
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	奄美群島の農業産出額の増加					
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	目標 [単位:百万円]			33,343		35,725	
	実績 [単位:百万円]	27,165	30,785	36,942	31,948	29,118	
	達成度	—	—	110.8%	—	81.5%	
	達成状況 の評価	【H26年度】					
		【H27年度】					
【H28年度】		達成状況は良好。					
【H29年度】							
【H30年度】		目標達成には届かなかったものの、整備した非常用発電施設により、農家所得の安定が図られている。					
今後の取組方針	引き続き、奄美群島特有の条件不利性を解消するための施設を整備し、農業の生産基盤の整備を図る。						

奄美群島振興交付金事業計画の成果目標の達成状況に関する評価様式

事業名	防災関連施設整備事業						
担当部課	—	事業実施年度	平成26年度～平成30年度				
事業主体	市町村	実施市町村名	奄美市、大和村、宇検村、瀬戸内町、龍郷町、喜界町、徳之島町、伊仙町、和泊町、知名町				
事業分類	⑦イ. 防災対策の推進に関する事業			交付率	5/10		
事業内容	避難所機能(集会場や公民館等)の向上を目的とした整備や防災拠点施設等の整備を行う。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業 費ベース		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	予算の 状況	当初予算	215,900	35,000	0	193,750	64,550
		補正予算	▲ 86,550	6,500	7,844	354,743	1,028,998
		前年度繰越	0	286,300	398,869	190,058	377,880
		翌年度繰越	286,300	398,869	190,058	▲ 377,880	▲ 1,027,848
		その他増減	0	0	0	0	0
		計	415,650	726,669	596,771	360,671	443,580
	執行額	194,838	311,741	401,793	361,788	452,764	
	執行率	46.9%	42.9%	67.3%	100.3%	102.1%	
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	防災行政無線(同報系)のデジタル化整備率					
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	目標 [単位:%]			100		100	
	実績 [単位:%]	11.8	85.5	85.5	99.5	99.5	
	達成度	—	—	85.5%	—	99.5%	
	達成状況 の評価	【H26年度】					
		【H27年度】					
【H28年度】		目標には到達していないが、着実に整備が進んできている。					
【H29年度】							
【H30年度】		ほとんどの地域で整備を完了している。					
今後の取組方針	台風常襲地帯である奄美群島において、安全・安心な環境を整備していく必要性は高いため、引き続き事業を実施していく。						

奄美群島振興交付金事業計画の成果目標の達成状況に関する評価様式

事業名	奄美大島ネコ対策事業						
担当部課	—	事業実施年度	平成28年度～平成30年度				
事業主体	市町村	実施市町村名	奄美市外4町村等				
事業分類	⑦エ. 自然環境の保全及び再生に関する事業				交付率	5/10	
事業内容	飼い猫, 野良猫, ノネコの不妊手術をはじめとするノネコ増加を抑制する取組等を実施することで, アマミノクロウサギをはじめとする希少野生動物の被害を防ぎ, 奄美大島の自然生態系を保全する。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業 費ベース		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	予算の 状況	当初予算			10,252	32,650	44,555
		補正予算			0	▲ 8,906	▲ 220
		前年度繰越			0	0	0
		翌年度繰越			0	0	0
		その他増減			0	0	0
		計	—	—	10,252	23,744	44,335
	執行額			9,059	25,183	34,707	
	執行率	—	—	88.4%	106.1%	78.3%	
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	ネコの不妊手術件数					
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	目標 [単位:件]				1,000	1,000	
	実績 [単位:件]	346 【現況値】	—	969	882	1,359	
	達成度	—	—	—	88.2%	135.9%	
	達成状況 の評価	【H26年度】					
		【H27年度】					
【H28年度】							
【H29年度】		平成28年度に比べて実績は低下しているものの、継続的に不妊手術を実施している。					
【H30年度】		目標を達成し、自然生態系の保全に寄与できたと思われる。					
今後の取組方針	引き続き関係市町村、関係機関との連携しつつ、猫の不妊手術を行っていく。						

奄美群島振興交付金事業計画の成果目標の達成状況に関する評価様式

事業名	奄美大島希少野生動植物保護事業						
担当部課	—	事業実施年度	平成28年度～平成30年度				
事業主体	協議会	実施市町村名	奄美大島自然保護協議会				
事業分類	⑦エ. 自然環境の保全及び再生に関する事業			交付率	5/10		
事業内容	奄美大島内での盗採・盗掘を防ぐためのパトロール実施に併せて、外来種の駆除を行い、奄美大島の希少な自然環境の保全に資する。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業 費ベース		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	予算の 状況	当初予算			3,925	8,200	8,200
		補正予算			0	▲ 200	0
		前年度繰越			0	0	0
		翌年度繰越			0	0	0
		その他増減			0	0	0
		計	—	—	3,925	8,000	8,200
	執行額			3,925	8,000	8,200	
	執行率	—	—	100.0%	100.0%	100.0%	
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	外来植物の駆除量					
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	目標 [単位:kg]				2,340	2,340	
	実績 [単位:kg]		1,872 【現況値】	28,000	28,576	24,000	
	達成度	—	—	—	1221.2%	1025.6%	
	達成状況 の評価	【H26年度】					
		【H27年度】					
【H28年度】							
【H29年度】		目標を上回っているが、泥も含めた植物の駆除量であるため、参考値である。					
【H30年度】		目標を上回っているが、泥も含めた植物の駆除量であるため、参考値である。					
今後の取組方針	世界自然遺産登録を間近に控え、認知度が高まっている現状を踏まえ、引き続き事業を実施していく。						

奄美群島振興交付金事業計画の成果目標の達成状況に関する評価様式

事業名	奄美群島水産物流通支援実証事業						
担当部課	—	事業実施年度	平成28年度～平成30年度				
事業主体	市町村	実施市町村名	奄美市、瀬戸内町、徳之島町、和泊町、知名町、与論町				
事業分類	⑦オ. 林業及び水産業の振興に関する事業			交付率	5/10		
事業内容	奄美群島における水産物の振興を図るため、水産物の出荷団体が、奄美群島から沖縄本島まで出荷する際の輸送費の一部を補助することにより、販路拡大等の効果について検証を行う。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業 費ベース		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	予算の 状況	当初予算			9,065	18,636	14,029
		補正予算			▲ 536	▲ 7,131	▲ 1,833
		前年度繰越			0	0	0
		翌年度繰越			0	0	0
		その他増減			0	0	0
		計	-	-	8,529	11,505	12,196
	執行額			4,854	9,668	9,384	
	執行率	-	-	56.9%	84.0%	76.9%	
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	水産物輸送量					
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	目標 [単位:トン]			580	638		
	実績 [単位:トン]	322 【現況値】	-	575	928	843	
	達成度	-	-	99.1%	145.5%	-	
	達成状況 の評価	【H26年度】					
		【H27年度】					
【H28年度】		達成状況は良好である。					
【H29年度】		目標を大幅に達成し、水産物の販路拡大につながっている。					
【H30年度】		平成29年度の目標に比べて目標は達成できているが、実績額は減少している。					
今後の取組方針	引き続き沖縄県の市場への出荷することによる効果を検証していく。						

奄美群島振興交付金事業計画の成果目標の達成状況に関する評価様式

事業名	農業創出緊急支援事業						
担当部課	—	事業実施年度	平成26年度～平成30年度				
事業主体	市町村	実施市町村名	奄美市外10町村				
事業分類	② 農業の生産性の向上に関する事業				交付率	5/10, 6/10	
事業内容	奄美群島の特性に即した農業生産を振興するために、付加価値の高い農業の推進と、台風災害に強い施設整備を図る。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業 費ベース		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	予算の 状況	当初予算	238,470	317,483	346,016	475,813	92,982
		補正予算	398,140	▲ 108,768	255,150	155,466	▲ 28,498
		前年度繰越	0	470,011	50,858	252,392	413,787
		翌年度繰越	▲ 470,011	▲ 50,858	▲ 252,392	▲ 413,787	0
		その他増減	0	0	0	0	0
		計	166,599	627,868	399,632	469,884	478,271
	執行額	166,605	456,304	351,662	426,373	440,113	
	執行率	100.0%	72.7%	88.0%	90.7%	92.0%	
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	奄美群島の農業産出額の増加					
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	目標 [単位:百万円]			33,343		35,725	
	実績 [単位:百万円]	27,165	30,785	36,942	31,948	29,118	
	達成度	—	—	110.8%		81.5%	
	達成状況 の評価	【H26年度】					
		【H27年度】					
【H28年度】		達成状況は良好。					
【H29年度】							
【H30年度】		目標達成には届かなかったものの、マンゴー営農用ハウスやバレイショハーベスターの整備等を進め、農業産出額の増加に一定の効果を得たと評価できる。					
今後の取組方針	引き続き、奄美群島特有の条件不利性を解消するための施設を中心に整備していき、農業の生産基盤の整備を図る。						

奄美群島振興交付金事業計画の成果目標の達成状況に関する評価様式

事業名	奄美群島流通効率化事業						
担当部課	—	事業実施年度	平成26年度～平成27年度				
事業主体	市町村	実施市町村名	和泊町、与論町				
事業分類	② 農業の生産性の向上に関する事業			交付率	5/10		
事業内容	流通効率化に資する施設の整備や機材の導入に対する支援を行い、流通効率化を促進する。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業 費ベース		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	予算の 状況	当初予算	56,000	0			
		補正予算	17,500	0			
		前年度繰越	0	17,500			
		翌年度繰越	▲ 17,500	0			
		その他増減	0	0			
		計	56,000	17,500	—	—	—
	執行額	51,200	15,120				
	執行率	91.4%	86.4%	—	—	—	
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	奄美群島の農業産出額の増加					
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	目標 [単位:百万円]			33,343		35,725	
	実績 [単位:百万円]	27,165	30,785	36,942	31,948	29,118	
	達成度	—	—	110.8%	—	81.5%	
	達成状況 の評価	【H26年度】					
		【H27年度】					
		【H28年度】	達成状況は良好。				
【H29年度】							
【H30年度】		目標達成には届かなかったものの、整備した施設により農家の安定出荷など一定の効果が得られている。					
今後の取組方針	引き続き、奄美群島特有の条件不利性を解消するための施設を整備し、農業の生産基盤の整備を図る。						

奄美群島振興交付金事業計画の成果目標の達成状況に関する評価様式

事業名	医療センター等整備事業						
担当部課	—	事業実施年度	平成26年度～平成28年度				
事業主体	市町村	実施市町村名	天城町				
事業分類	⑦ウ. 医療の確保に関する事業			交付率	5/10		
事業内容	天城町総合防災拠点施設として、医療センター等を一体的に整備し、災害時の防災拠点施設とすることにより、町民の生命と財産を守り、安心・安全を確保する。						
予算額・執行額 [単位:千円] ※交付対象事業 費ベース		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	予算の 状況	当初予算	134,400	81,802	0		
		補正予算	219,313	0	0		
		前年度繰越	0	348,728	30,793		
		翌年度繰越	▲ 348,728	▲ 30,793	0		
		その他増減	0	0	0		
		計	4,985	399,737	30,793	—	—
	執行額	4,985	382,638	30,793			
	執行率	100.0%	95.7%	100.0%	—	—	
成果目標及び 達成状況	アウトカム指標	<①保健センター> 保健センターの利用者の人数[単位:人] <②医療センター> 天城町民による町内医療機関の利用率[単位:%]					
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	目標			① ②30	①2,660 ②	①3,000 ②33	
	実績			①2,075 ②29.6	①1,568 ②30.5	①1,640 ②29.0	
	達成度	—	—	①— ②98.7%	①58.9% ②96.8%	①54.7% ②87.9%	
	達成状況 の評価	【H26年度】					
		【H27年度】					
		【H28年度】	保健センターの利用者数は6月からの供用開始に関わらず、多くの利用があったことは評価する。医療センターは目標達成には至らなかったものの、今後さらなる医療体制の強化を図る。				
		【H29年度】	保健センター・医療センターともに目標を達成できなかったため、今後さらなる医療体制の強化と福祉の充実化を図る。				
		【H30年度】	保健センター・医療センターともに目標を達成できなかったため、今後さらなる医療体制の強化と福祉の充実化を図る。				
今後の取組方針	今後も医療体制の整備を実施し、住民はもとより、観光客にも安心して訪れてもらえる地域作りに努める。						